



# 積算ソフト 頂

## 簡易マニュアル

- ・簡易マニュアルは「積算ソフト頂」の基本操作をご説明しております。  
さらに詳しい操作方法等については、弊社ホームページのサポートページをご覧ください。
- ・簡易マニュアル内の画面と実際の画面が異なる場合がございます。  
あらかじめご了承ください。



# 目次

<b>1.頂の起動</b>	<b>1</b>
1-1デスクトップ上からの起動	1
<b>2.頂の終了（設計書の保存）</b>	<b>2</b>
2-1頂のトップページの終了	2
2-2単価検索の終了	2
2-3設計書の終了(新規設計書の保存)	3
2-4設計書の保存	4
ツールバーからの保存	4
アクションナビからの保存	4
コマンドバーからの保存	4
<b>3. スタート画面</b>	<b>5</b>
3-1スタート画面の構成	5
3-2各機能について	5
3-3プログラム・データ更新	6
<b>4. 設計書の機能について</b>	<b>7</b>
4-1設計書の起動	7
4-2設計書の機能①(タイトルバー、コマンドバー)	7
コマンドバーについて	8
4-3設計書の機能②(ツールバー、アクションナビ)	9
ツールバーについて	10
アクションナビについて	11
<b>5. 単価検索の機能について</b>	<b>12</b>
5-1単価検索の起動	12
5-2単価検索の機能①(タイトルバー、表示バー)	12
ツールバーについて	13
5-3設計書の機能②(タイトルバー、コマンドバーについて)	14
補足(オプション、表示対象について)	15
コマンドバーについて	16
補足(クリップ機能について)	17

<b>6. 設計書の作成①</b>	<b>18</b>
6-1積算条件の設定	18
工事種類等の設定	18
共通仮設費の設定	19
6-2表紙の入力	20
工事名や工事場所の情報の入力	20
積算者情報の入力	21
見積情報の入力(民間工事の場合)	21
6-3表紙の完成	22
<b>7. 設計書の作成② 直接工事費の作成</b>	<b>23</b>
7-1直接工事費(階層)の作成	23
階層について	24
階層の作成について(a.階層レベル1の作成)	25
内訳の作成について(b.内訳の作成 レベル2)	26
階層の作成について(c.階層レベル2の作成)	27
階層の作成について(d.階層レベル3の作成)	28
内訳書(明細表)の作成	29
補足 (内訳書の名称登録について)	30
補足 (工事積算大系の使用方法)	31
補足 (複数の階層を一度に作成する)	33
行の削除・移動・複製	35
<b>8. 設計書の作成③ 単価検索からの単価転送方法</b>	<b>37</b>
8-1単価検索の設定	37
施工単価や基礎単価の設定	37
施工パッケージの設定	38
8-2単価検索からの基礎単価の転送方法	39
基礎単価(材料)の転送	39
基礎単価や歩掛の検索機能を使用しての転送	41
8-3検索からの歩掛や施工パッケージの転送方法	43
施工パッケージの転送方法	43
施工単価の転送方法	45
施工単価2の転送方法)	47


9. 設計書の作成④ 共通仮設費の計上	51
9-1運搬費の計上	52
9-2技術管理費の計上	54
10. 設計書の作成⑤ 共通仮設費の計上	56
11. 印刷	57
11-1印刷設定の表示	57
11-2印刷フォーマット	57
11-3印刷対象の設定	58
11-4単価表の設定	58
11-5設計書出力	59
補足 単価表の摘要欄について	60

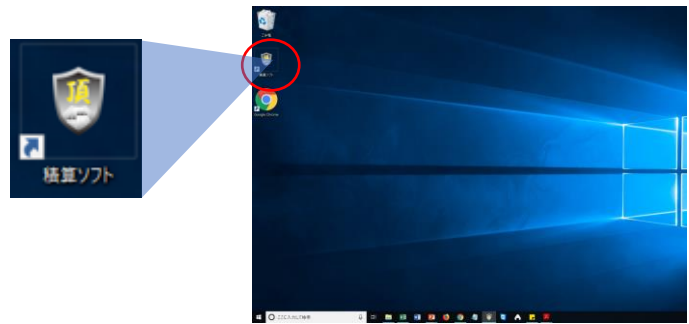
# 1 頂の起動

積算ソフト頂の起動方法についてご説明いたします。

※いくつか起動方法がありますが、ここではデスクトップからの起動方法をご説明いたします。

## 1-1 デスクトップ上からの起動

- ①デスクトップの右記のアイコンをダブルクリックし、頂を起動します。



- ②頂のスタート画面が起動します。  
単価検索や新規設計書のパネルをクリックし、次の画面へ進みます。


※各機能についてはP5参照



## 2 頂の終了と設計書の保存

頂の終了方法をご説明します。  
頂は複数のソフトで構成されているため、それぞれ終了作業を行う必要があります。  
また、頂で作成された設計書は自動保存されませんので保存作業が必要です。

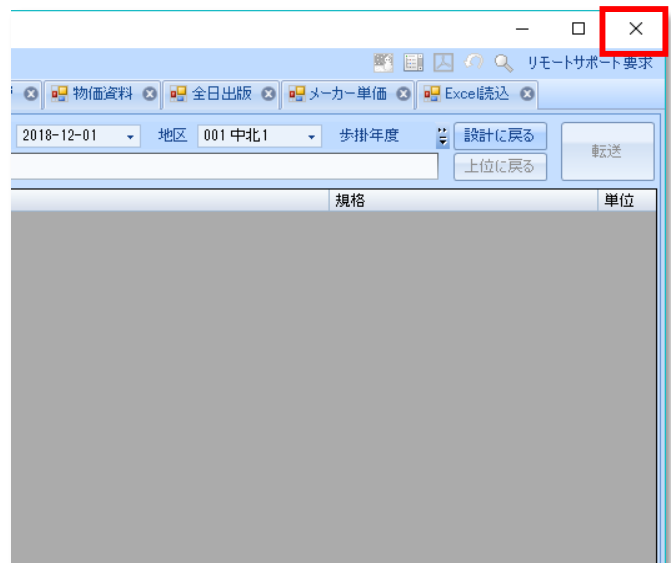
### 2-1 頂のトップページの終了

①トップ画面左端の  マークをクリックします。



### 2-2 単価検索の終了

①単価検索画面の左端の  マークをクリックします。

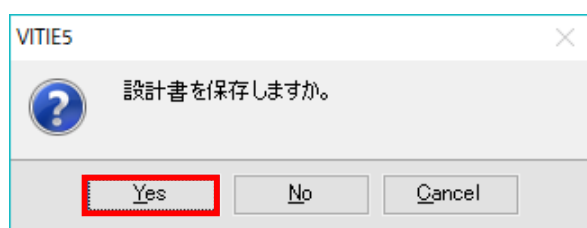


## 2-3 設計書の終了(新規設計書の保存)

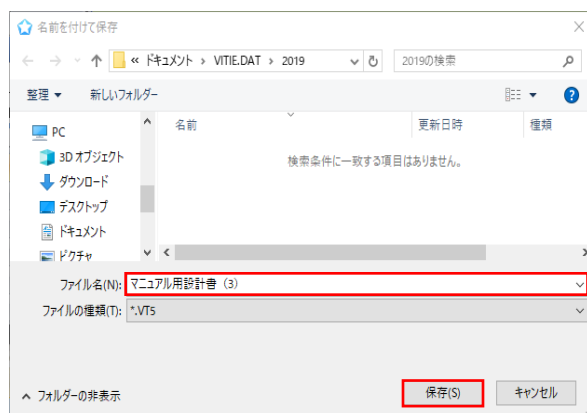
①設計書画面の左端の **×** マークをクリックします。



② **Yes** をクリックします。



③“名前を付けて保存”の画面が表示されます。  
ファイル名を入力して **保存** をクリックします。



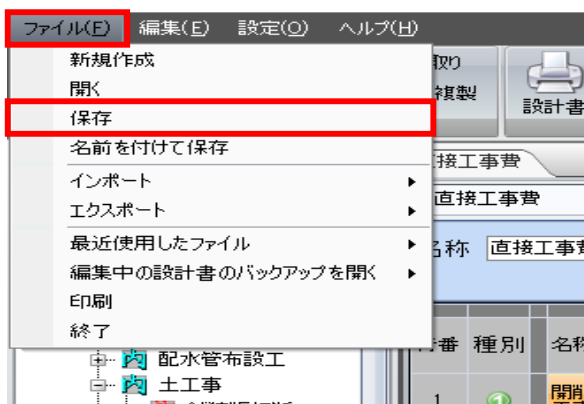
### 補足

2度目以降は上書き保存となり、“名前を付けて保存”の画面は表示されません。

## 2-4 設計書の保存方法

### 2-4-1 ツールバーからの保存

①ファイルをクリックし、メニューを表示します。



②“保存”をクリックします。  
(新規で保存の場合は“名前を付けて保存”をクリック)

### 2-4-2 アクションナビからの保存

①“保存”をクリックします。



### 2-4-3 コマンドバーからの保存

①“保存”をクリックします。





### 3 スタート画面

積算ソフト頂のスタート画面の構成や機能についてご説明します。

#### 3-1 スタート画面の構成



#### 3-2 各機能について

頂の各機能についてご説明します。

番号	名称	機能詳細
①	単価検索	歩掛や単価の検索システム 単独で電子辞書の様に使用可能です
②	新規設計書	新規設計書を作成します
③	既存設計書	既に保存済みの設計書を開きます
④	設計書の継続	直前に保存した設計書を開きます 継続して作業をする際に使用します
⑤	逆算・諸経費計算	[逆算]工事価格から直接工事費等を逆算する際に使用します [諸経費計算]積上げた直接工事を入力し間接費を自動計算で工事価を 求める際に使用します※1
⑥	合算	近接工事など複数の工事を合算する際に使用します
⑦	設計書変換	発注者の設計書データを頂に取り込み可能なファイルに変換する際に 使用します※2
⑧	プログラム・データ更新	ソフトや歩掛を更新します(詳細はP6の3-3をご覧ください)
⑨	サポート	リモートサポートを要請する際に使用します

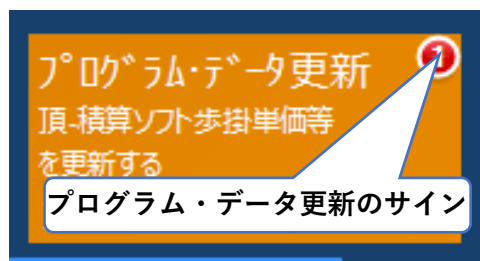
番号	名称	機能詳細
⑩	新旧切り替え	頂2014以前で作成した設計書を開く際は、2をクリックし操作してください
⑪	その他メニュー	ホームページ：弊社ホームページを表示します
		ヘルプ：弊社HPのサポートセンターを表示します 積算を行う際に役立つ情報が掲載されています
		シリアル番号管理：認証システムが起動します
		頂！サービス：設計書変換やお問合わせができるお客様専用ページを表示します

※1 逆算・諸経費計算は処分費や管材費(水道工事の場合)及び共通仮設費の積上げ額の入力、各種補正の設定を行う必要があります。

※2 WEBサービスのためインターネット接続が必要となります。

### 3-3 プログラム・データ更新

最新のプログラムや単価、歩掛は随時更新されます。  
更新がある際は赤丸でお知らせしますので、更新情報がある際は必ず更新作業を行ってください。  
※更新にはインターネットの接続が必要です。



## 4 設計書の機能について

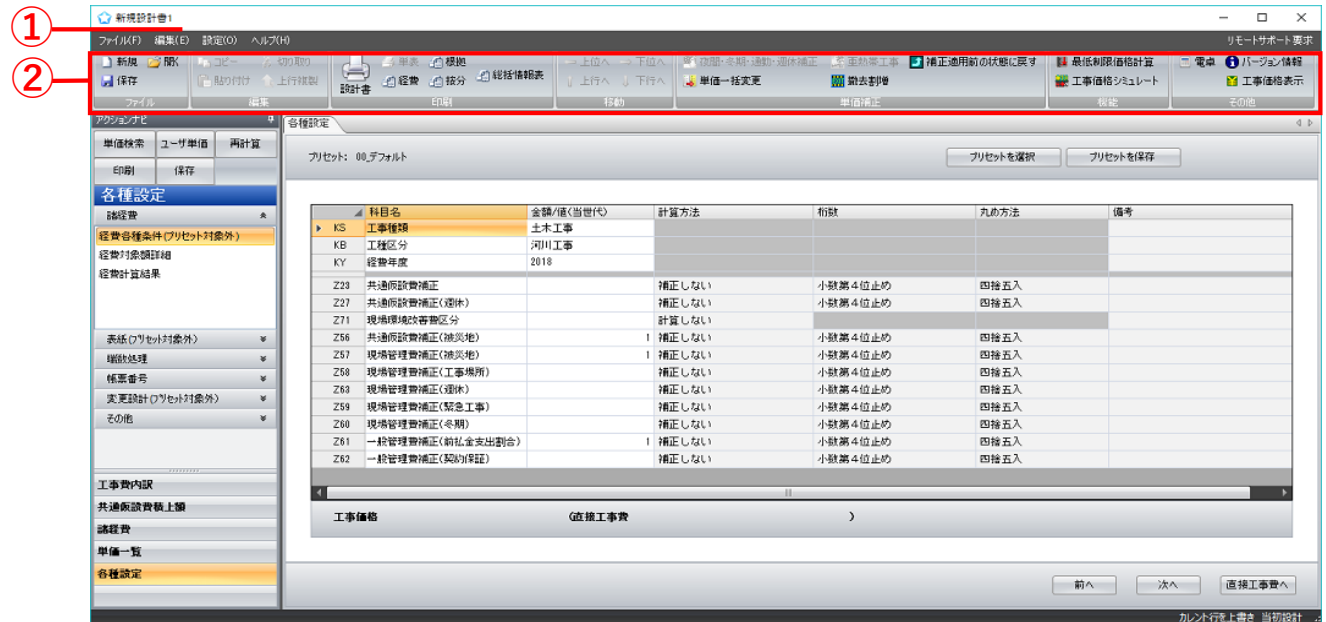
設計書の機能についてご説明いたします。

### 4-1 設計書の起動

- ①新規設計書をクリックすると、下記の設計書画面が起動します。



### 4-2 設計書の機能①(タイトルバー、コマンドバー)



番号	名称	機能詳細
①	タイトルバー	編集中の設計書の工事名が表示されます。
②	コマンドバー	設計書を作成する際に必要な機能です。 詳細はP8をご覧ください。

## 4-2-1 コマンドバーについて

### ファイルタブ

新規	新規で設計書を作成します
保存	編集中の設計書を保存します
開く	過去に保存した設計書を開きます



### 編集タブ

コピー	選択した行をコピーします (Ctrl+Cでもコピー可能です)
切り取り	選択した行を削除できます
貼り付け	コピーした行を貼り付けます (Ctrl+Vでも貼り付け可能です)
上行複製	選択中の行のすぐ上の行を複製します



### 印刷タブ

設計書	設計書全体を印刷します
単表	選択した内訳表や代価表を印刷します
経費	諸経費を印刷します
根拠	諸経費根拠表を印刷します
按分	按分した設計書を印刷します
総括情報表	落札額や請負比率を印刷します



### 移動タブ

上位へ	選択した階層のレベルを1つ上げます
下位へ	選択した階層のレベルを1つ下げます
上行	選択した行を1行上に移動させます
下行	選択した行を1行下に移動させます

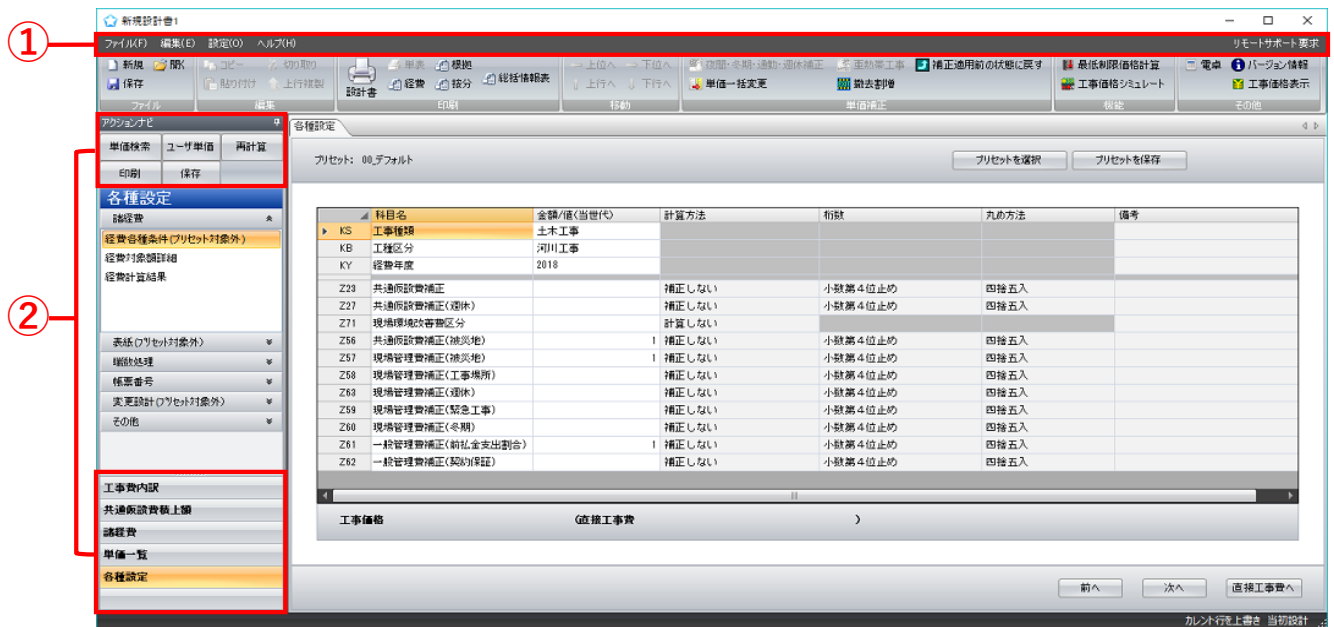


### その他

電卓	画面上に電卓が表示されます (関数電卓には対応していません)
バージョン情報	頂のバージョンが確認できます
工事価格表示	工事内訳や共通仮設費積上の画面 上で工事価格を確認できます



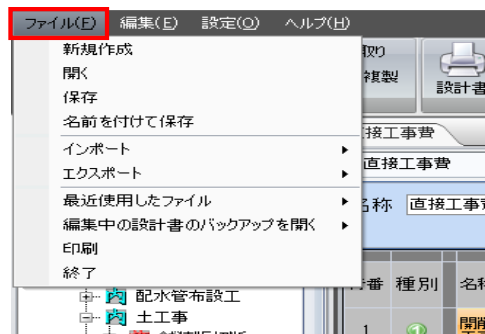
## 4-3 設計書の機能②(ツールバー、アクションナビ)



番号	名称	機能詳細
①	ツールバー	クリックすると各機能のメニューを表示します 詳細はP10をご覧ください
②	アクションナビ	諸経費や端数処理等の設定などに使用します 詳細はP11をご覧ください

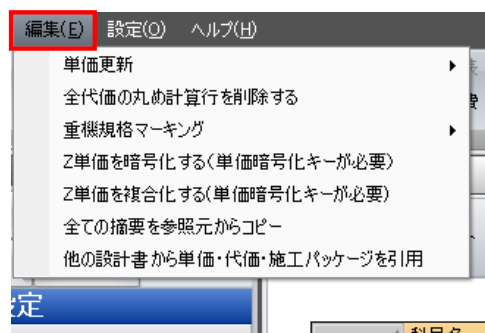
## ■ ファイル

ファイルの保存や、CSVファイルの取込みが出来ます。



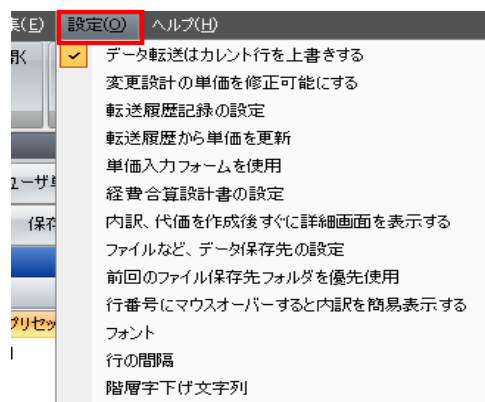
## ■ 編集

単価更新(労務単価や機械損料の更新)や設計書の引き当て機能を利用できます。



## ■ 設定

文字の大きさや、単価検索からのデータの貼り付け方法などの設定を行います。



## ■ ヘルプ

弊社のホームページのサポートセンターへ移動します。



## 4-3-2 アクションナビについて

### 上部のアクションナビ

単価検索	単価検索を起動します
ユーザ単価	ユーザー様をご自身で単価や代価を保存しておくことができます
再計算	数量や単価を変更した際に、合計金額等を再計算できます
印刷	印刷設定画面を開きます
保存	編集中の設計書を保存できます



### 下部のアクションナビ

工事費内訳	直接工事費の積上を行います
共通仮設費積上額	共通仮設費積上を行います
諸経費	諸経費計算を行います
単価一覧	作成中の設計書に使用されている単価が表示されます
各種設定	表紙や諸経費、端数処理等の設定を行います。



## 5 単価検索の機能について

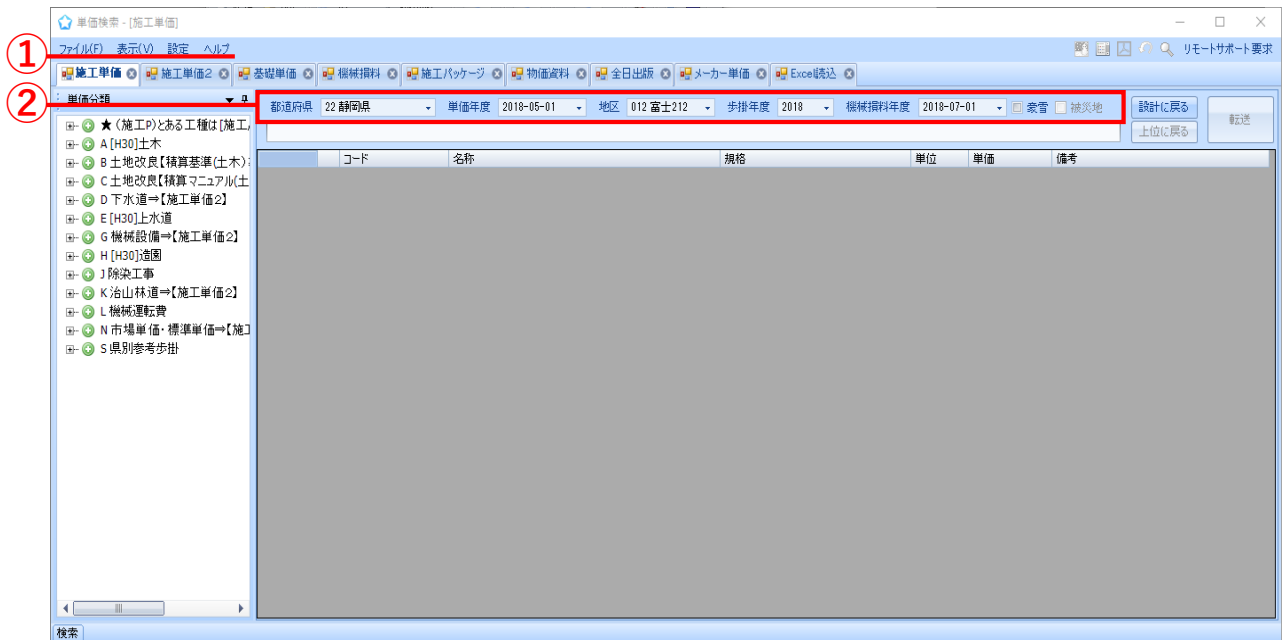
単価や歩掛のみを確認したい場合、単価検索だけで独立しているので便利です。  
ここでは単価検索の機能についてご説明いたします。

### 5-1 単価検索の起動

- ① トップ画面の単価検索をクリックすると下記の単価検索画面が起動します。  
※設計書へ単価を転送したい場合は設計書画面のアクションナビから起動します。



### 5-2 単価検索の機能①(ツールバー、表示バー)

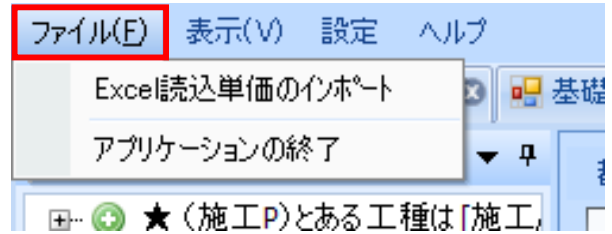


番号	名称	機能詳細
①	ツールバー	地区リストの表示や、オプションの設定ができます 詳細はP 13をご覧ください
②	表示バー	都道府県や地区などを設定します 正確な積算のために、必ず設定を行ってください 詳細はP 37をご覧ください



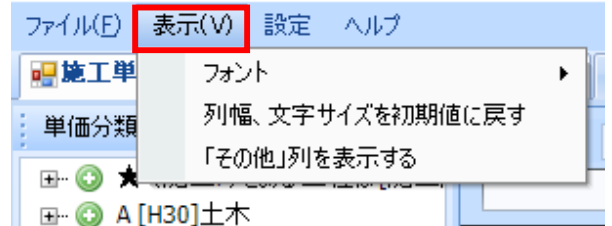
■ファイル

Excel読込単価の読込等ができます。



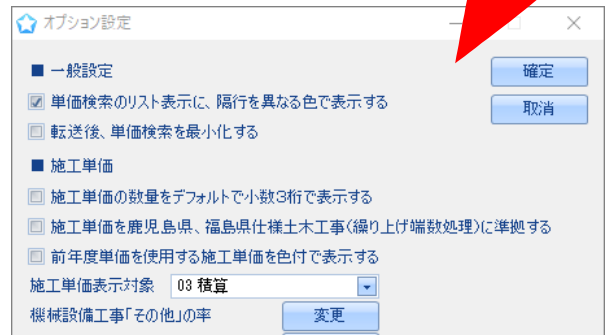
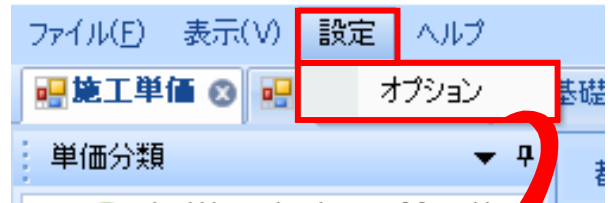
■表示

単価検索内での文字の大きさの選択などができます。



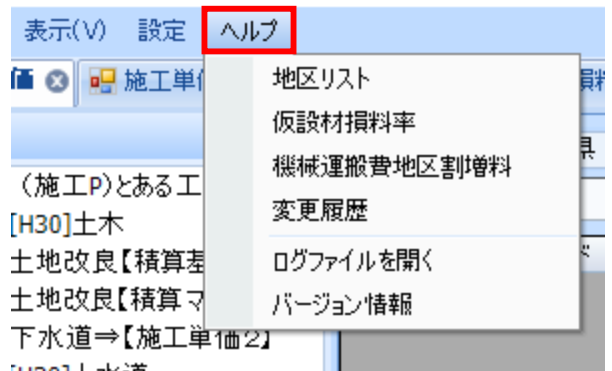
■設定

オプション設定画面を表示する際に使用します。

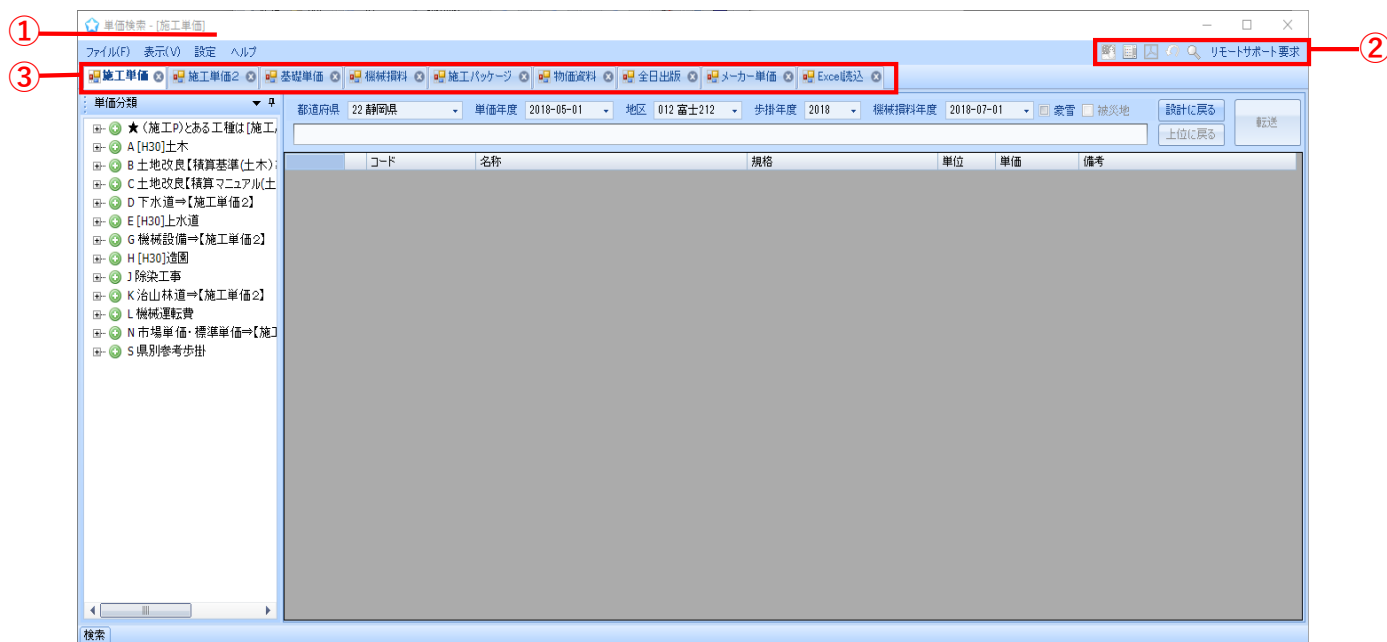


■ヘルプ

地区リストなどを表示します。



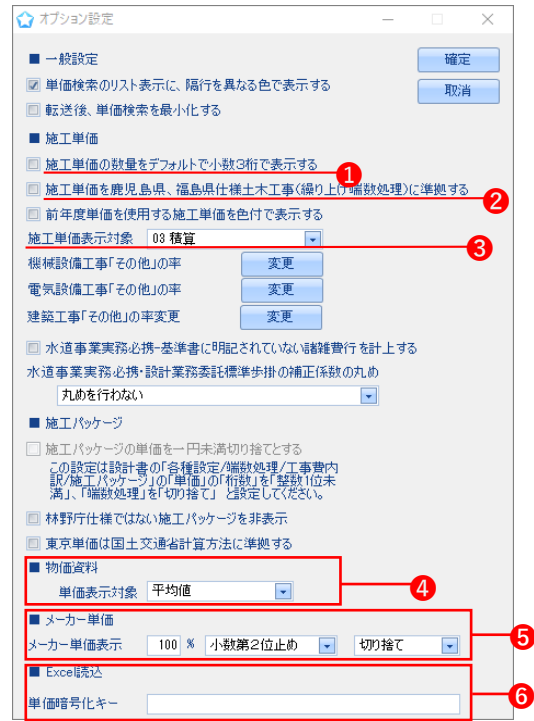
### 5-3 単価検索の機能②(タイトルバー、コマンドバー)



番号	名称	機能詳細
①	タイトルバー	単価検索+[表示中のタブの名称が表示されます]
②	コマンドバー	PDF出力や冬期補正できます(施工単価2と施工パッケージのみ) ※詳細はP16をご覧ください
③	タブ	施工単価：標準歩掛等に準拠して作成した施工単価
		施工単価2：条件選択や実数入力で作成する施工単価
		基礎単価：労務単価や各都道府県が発表している材料単価等
		機械損料：(一社)日本建設機械施工協会発行の「建設機械等損料表」掲載の単価
		施工パッケージ：施工パッケージ工種
		物価資料：(一社)建設物価調査会発行の「建設物価」と(一社)経済調査会発行の「積算資料」掲載の単価
		全日出版：全日出版社発行の「電気設備工事積算実務マニュアル」と「機械設備工事積算実務マニュアル」掲載の単価
メーカー単価：各メーカーのカタログ単価		

■ オプションについて

番号	機能詳細
①	代価数量を3桁表示にします (初期設定は2桁表示です)
②	鹿児島県、福島県のユーザー用設定です
③	“土木”“積算”“管工事”“公園工事”が選択可能です (総合積算セットをご契約の方限定の機能)
④	物価資料の単価の表示方法の設定ができます
⑤	メーカー単価を自由に変更できます
⑥	Excelで暗号化して作成した独自単価を表示する 際に必要なキーの入力欄です(発注者用機能)



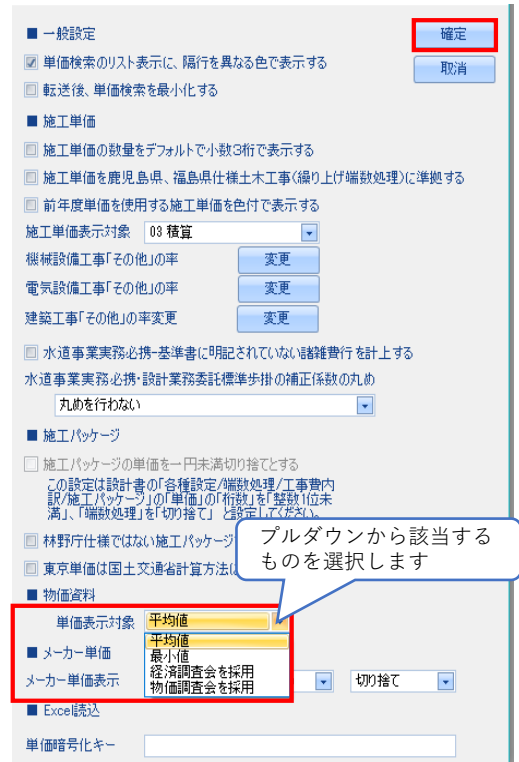
■ 物価資料の表示対象の変更方法について

単価検索の「物価資料」のタブ内で表示される単価の採用方法をオプションから設定できます。

①物価資料の単価表示対象のプルダウンメニューから該当するものを選択します。

- 平均値・・・積算資料と建設物価の両誌の平均値を表示します
- 最小値・・・積算資料と建設物価の両誌を比較し安い方の価格を表示します
- 経済調査会を採用・・・積算資料の価格を表示します
- 物価調査会を採用・・・建設物価の価格を表示します

②確定をクリックし、単価検索を再起動します。




## 5-3-1 コマンドバーについて

### ■ 補正ボタン

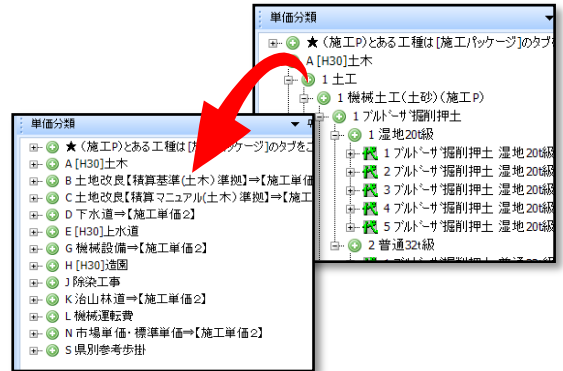
このボタンで、以下の補正が行えます。

- ・ 夜間補正
- ・ 冬期補正
- ・ 通勤補正
- ・ 週休単価補正



### ■ すべてのツリーを閉じる

単価などを探る過程で、長くなってしまったツリーを閉じて、最初の状態に戻します。



### ■ 検索

お探しの単価が見つからない場合、工種名などから検索ができます。

アイコンをクリックすると、検索用の画面が表示されます。詳細はP41を参照



### ■ リモートサポート要求

単価検索画面からリモートサポートを要請する際に使用します。



■クリップ機能について  
ツリーの表示、非表示が設定できます。

### ツリーを非表示にする方法

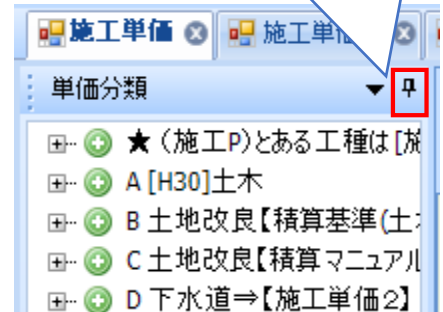
ピンをクリックすることで、ツリーの表示と非表示を選択することができます。

### ツリーを再度表示(固定)する方法

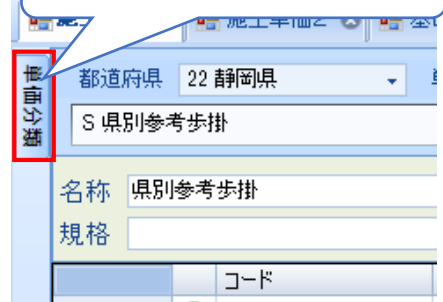
非表示にしたツリーは単価分類※をクリックで再表示できます。  
また、ピンを挿すことでツリーを固定する事ができます。  
※選択しているタブが施工パッケージの場合はデータナビと表示されます。

ピンをクリックすると、ツリーの表示、非表示が設定できます

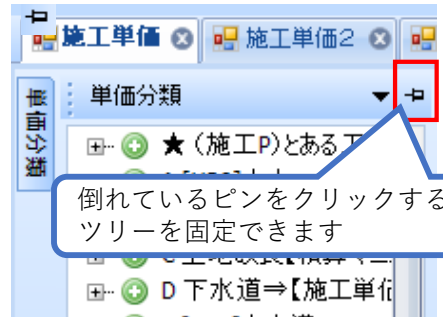
📌 ピンが刺さっている状態  
→ツリーが表示(固定)されます



「単価分類」をクリックするとツリーが再び表示されます



倒れているピンをクリックするとツリーを固定できます





## 6-1-1 工事種類、工種区分の設定

①各種設定→諸経費→経費各種条件(プリセット対象外)の順にクリックします。

各種設定		科目名	金額/値(当世代)
諸経費	▼	KS 工事種類	土木工事
経費各種条件(プリセット対象外)	▼	KB 工種区分	河川工事
経費対象額詳細		KY 経費年度	2018
経費計算結果		Z28 共通仮設費補正	
		Z27 共通仮設費補正(週休)	
		Z71 現場環境改善費区分	
		Z56 共通仮設費補正(被災地)	1
		Z57 現場管理費補正(被災地)	1
		Z58 現場管理費補正(工事場所)	
		Z63 現場管理費補正(週休)	
		Z59 現場管理費補正(緊急工事)	
		Z60 現場管理費補正(冬期)	
		Z61 一般管理費補正(前払金支出割合)	1
		Z62 一般管理費補正(契約保証)	
		工事価格	(直接工事費)

②設計書に合わせて、工事種類と工種区分の設定を行います。

各種設定		科目名	金額/値	計算方法
プリセット: 00.5	▼	KS 工事種類	土木工事	
	▼	KB 工種区分	河川工事	
		KY 経費年度	河川工事	
		Z28 共通仮設費	河川・道路構造物	
		Z27 共通仮設費		
		Z71 現場環境改		
		Z56 共通仮設費		
		Z57 現場管理費		
		Z58 現場管理費		
		Z63 現場管理費		
		工事名		
		諸経費区分	河川工事	
				週休2日の間接工事費の補正: 補正なし

## 6-1-2 共通仮設費の設定

①設計書に合わせて、共通仮設費の設定を行います。

各種設定		科目名	金額/値(当世代)	計算方法	桁数
プリセット: 00.デフォルト	▼	KS 工事種類	土木工事		
	▼	KB 工種区分	河川工事		
		KY 経費年度	2018		
	▼	Z28 共通仮設費補正	河川工事		小数第4位止
		Z27 共通仮設費補正(週休)	市街地		小数第4位止
		Z71 現場環境改善費区分	一般交通等の影響ありの河川工事(河川)及び山間地及び離島		小数第4位止
		Z56 共通仮設費補正(被災地)			
		Z57 現場管理費補正(被災地)			
		Z58 現場管理費補正(工事場所)			
		Z63 現場管理費補正(週休)			
		Z59 現場管理費補正(緊急工事)			
		Z60 現場管理費補正(冬期)			
		Z61 一般管理費補正(前払金支出割合)			
		Z62 一般管理費補正(契約保証)			
		条件(当初)			
		施工地域補正:			
		012	一般交通影響有り(2)		

②他にも補正がある場合には同様に設定を行います。



**注意!**

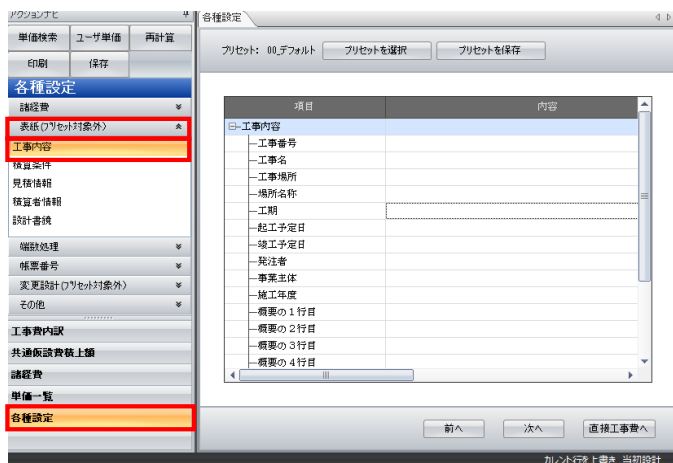
経費や共通仮設費等の設定は積算に大きく影響しますので必ず設定を行ってください。

## 6-2 表紙の入力

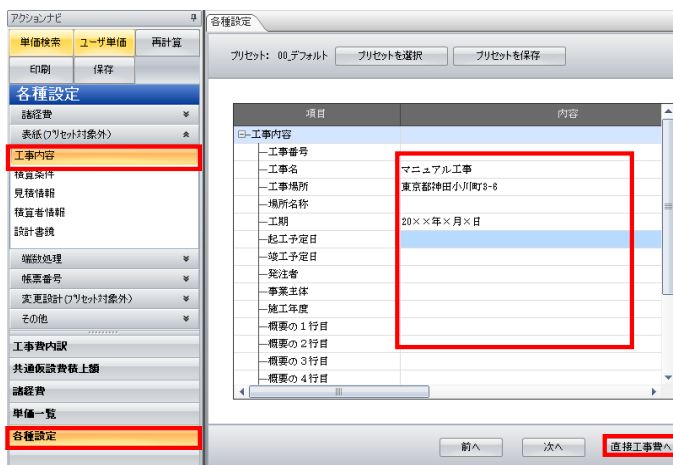
設計書の表紙（鏡）に表示される工事名や、工事場所の情報の入力方法をご説明いたします。

### 6-2-1 工事名や工事場所の情報の入力

- ①各種設定→表紙(プリセット対象外)→工事内容の順にクリックします。



- ②工事名や、工事場所などの必要事項を入力後、“直接工事費へ”をクリックします。



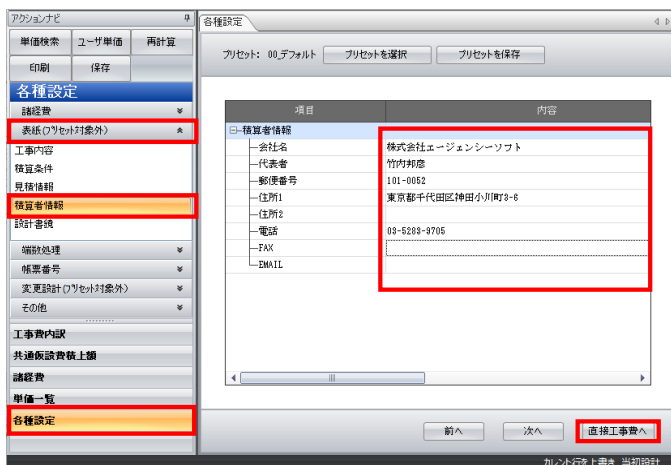
※積算者情報等を入力済みの方は“直接工事費へ”をクリックします。



## 6-2-2 積算者情報の入力

- ①各種設定→表紙(プリセット対象外)→積算者情報の順にクリックし、必要事項を入力します。  
※積算者情報は一度入力すると記憶します。  
変更がない限り、次回から入力不要です。

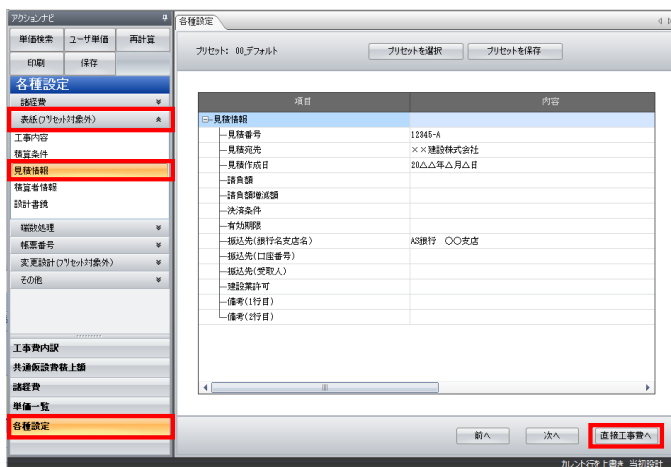
- ②入力後、“直接工事費へ”をクリックします。



## 6-2-3 見積情報の入力(民間工事の場合)

- ①民間工事等の場合は見積情報を入力します。  
各種設定→表紙(プリセット対象外)→見積情報の順にクリックし、必要事項を入力します。

- ②入力後、“直接工事費へ”をクリックします。



## 6-3 表紙の完成

設計書の鏡を出力した一例です。(印刷についてはP57～P60をご参照ください)  
鏡の出力のフォーマットは複数あります。お客様の設定により表示される内容は異なりますので参考程度にご覧ください。

### 【発注者提出用設計書の表紙】

工事設計書	
工事名称	マニュアル工事
工事価格	¥
発注者名	
工期	20××年×月×日
工事場所	東京都千代田区神田小川町3-6
場所名称	
工事概要	
工事種類	土木工事
工種区分	河川工事
共通仮設費補正	一般交通等の影響あり① *1.3
現場管理費補正(工事場所)	一般交通等の影響あり① *1.1
株式会社エージェンシーソフト	
竹内邦彦	
〒 101-0052	
東京都千代田区神田小川町3-6	
TEL 03-5283-9705	
FAX	
メール	

### 【民間工事用見積書の表紙の例】

見積 No. 12345-A	御 見 積 書	作成日 20△△年△月△日	
××建設株式会社			
下記の通りお見積り申し上げます。			
工事名	〇〇〇〇工事	見積金額	¥円
工事場所	東京都千代田区神田小川町3-6	消費税相当額	¥円
工期	20××年×月×日		
工事概要			
株式会社エージェンシーソフト			
竹内邦彦			
〒 101-0052			
東京都千代田区神田小川町3-6			
TEL 03-5283-9705			
FAX			
メール			

## 7 設計書の作成② 直接工事費の作成

積算条件などの設定が終了したら、直接工事費の作成に入ります。

### 7-1 直接工事費(階層)の作成

階層で作成された直接工事費の作成方法を下記設計書を参考にご説明します。  
(参考設計書の単価や歩掛の金額は架空のものです。)

#### 【参考②】設計書(本工事内訳書)①

本工事内訳書						
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考	頁0002
開削工事及び小口径推進工事	1	式		25,451,183	K0002 管:15599671/欠:522660	
配水管布設替工	1	式		17,730,480	第001号明細 M0001 管:15599671	
土工事	1	式		3,433,532	第002号明細 M0002 欠:390000	
路面復旧工	1	式		1,779,171	第003号明細 M0003 欠:132660	
安全費	1	式		2,508,000	M0006	
交通誘導警備員B	220	人	11,400	2,508,000	公共工事設計労務単価表F1	
<b>【 直接工事費計 】</b>						
共通仮設費率額	1	式		25,451,183		
共通仮設費積上額	1	式		2,070,000	17,651,347*0.1173	
	1	式		33,654		

## 7-1-1 階層について

【参考②】の設計書が一番上の行を基準に、下の行が右にずれています。  
 この様な設計書は階層で作成します。  
 階層を使用することで、工事の構成や工事価格の金額が分かりやすくなります。

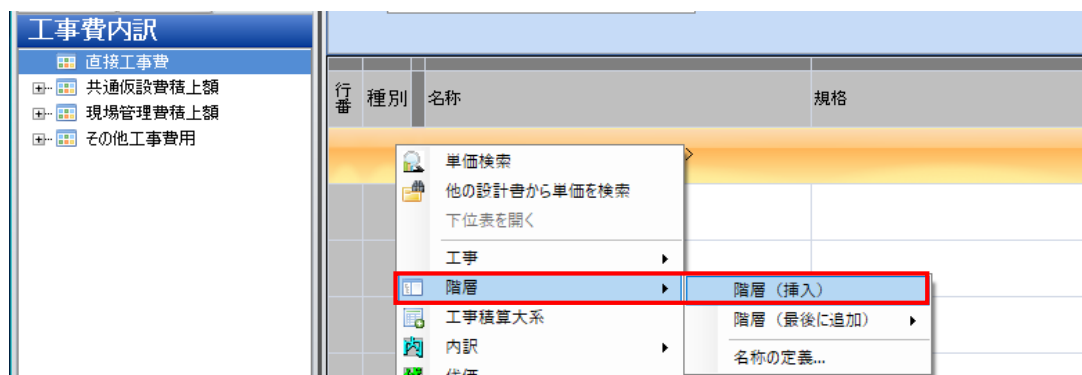
### 本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
開削工事及び小口径推進工事					
↑ a.階層レベル①	1	式		4,944,917	管:1275800
配水管布設工	1	式		1,275,800	内訳第1号 管:1275800
土工事	1	式		446,945	内訳第2号
路面復旧工	1	式		626,172	内訳第3号
安全費	1	式		2,598,000	
↑ c.階層レベル②					
交通誘導警備員B					
実働8時間(交替要員なし)			11,800	2,598,000	
↑ d.階層レベル③					
【直接工事費計】				4,944,917	
共通仮設費率額	1	式		619,000	4,944,917*0.1258
【共通仮設費計】				619,000	

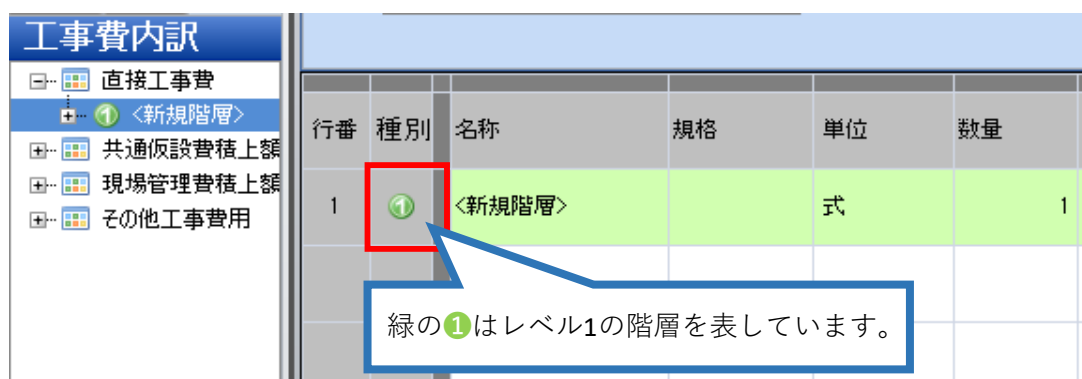
記号	名称	詳細
a	階層レベル1	一番左側に書かれ、数量が「1」、単位が「式」になっています。 金額には2行目以降の合計金額が表示されます。
b	内訳書(明細書)	数量が「1」、単位が「式」となっていて、備考欄に第〇〇明細等と書かれている場合は内訳で作成します。
c	階層レベル2	階層レベル1に比べて右に1つずれています。 また、備考欄に明細書の記載がないことでも判断できます。
d	階層レベル3	レベル2に比べて右に1つずれています。 レベル3の合計金額がレベル2に計上されます。

【参考②】 の設計書のa.階層レベル1を頂で作成していきます。

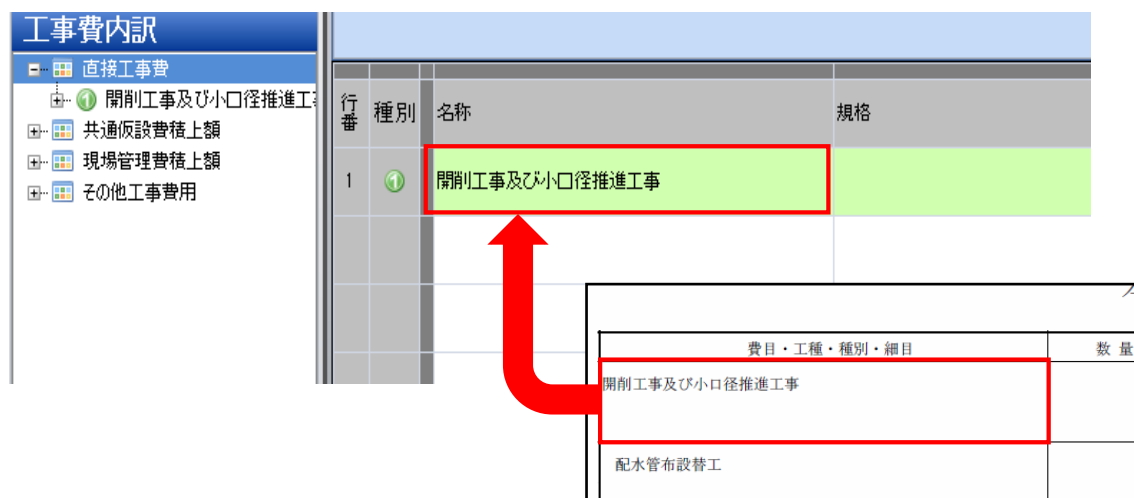
①直接工事費画面にて右クリックで操作メニューを表示し、メニューの中から階層→階層(挿入)を選択します。



②レベル1の階層が作成されました。

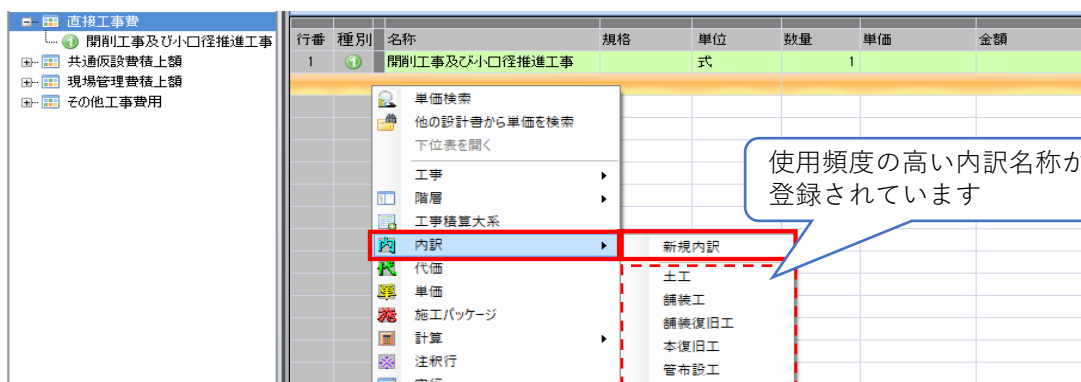


③名称欄の〈新規階層〉をダブルクリックすると編集が可能になりますので、“開削工事及び小口径推進工事”と入力します。

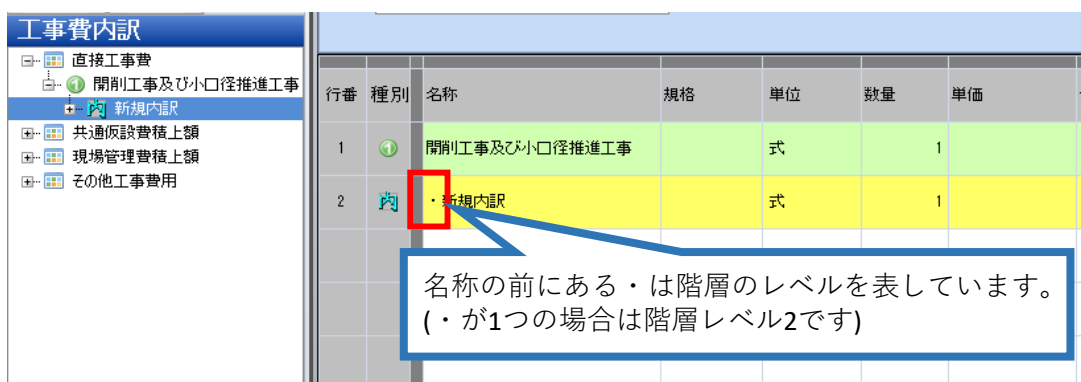


【参考②】 の設計書のb.内訳を作成していきます。

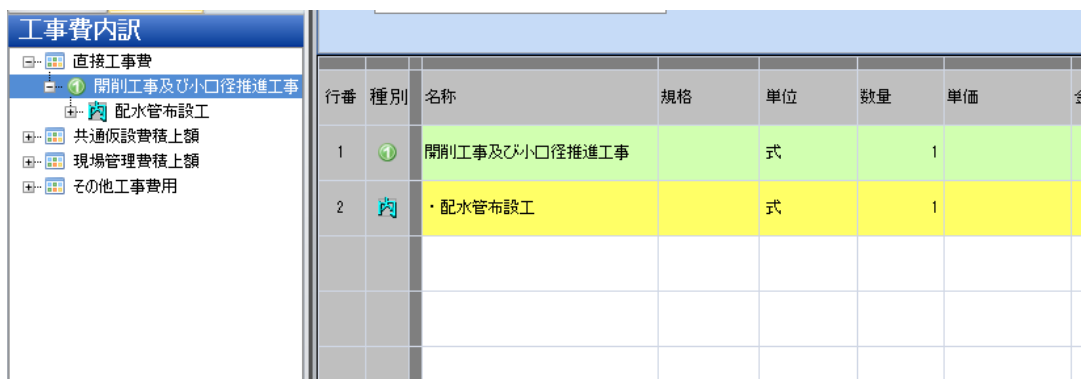
- ①設計書の2行目にて右クリックで操作メニューを表示し、新規内訳をクリックします。  
 (よく使われる内訳の名称はあらかじめ登録されています。必要に応じてご利用下さい)



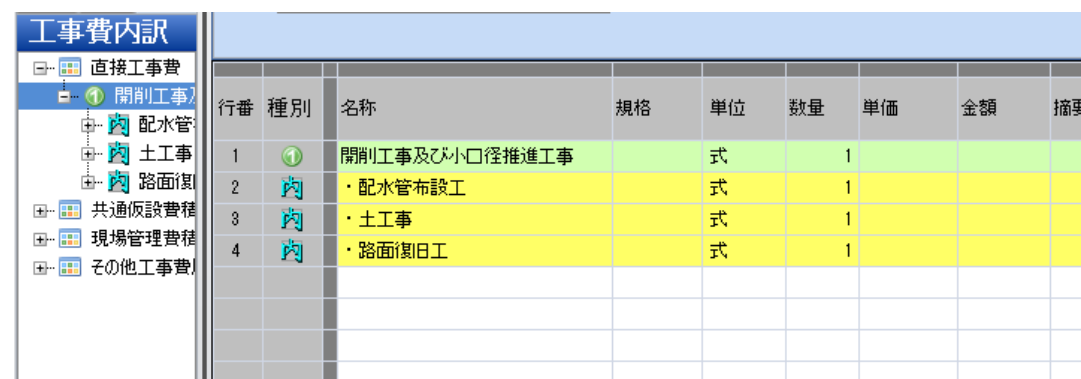
- ②新規内訳が作成されました。



- ③名称欄の〈新規内訳〉をダブルクリックすると編集が可能になりますので、「配水管布設工」と入力します。



- ④同じ要領で土工事と路面復旧工の内訳を作成します。



【参考②】の設計書のc.階層レベル2を作成していきます。

①直接工事費画面にて右クリックで操作メニューを表示し、メニューの中から階層→階層(挿入)を選択します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	①	開削工事及び小口径推進工事		式	1			
2	内	・配水管布設工		式	1			
3	内	・土工事		式	1			
4	内	・路面復旧工		式	1			

②レベル2の階層が作成されました。

※レベル1の下で階層(挿入)をクリックすると、自動的にレベル2の階層が作成されます。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	①	開削工事及び小口径推進工事		式	1			
2	内	・配水管布設工		式	1			
3	内	・土工事		式	1			
4	内	・路面復旧工		式	1			
5	②	・〈新規階層〉		式	1			

③名称欄の〈新規階層〉をダブルクリックすると編集が可能になりますので、“安全費”と入力します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	①	開削工事及び小口径推進工事		式	1			
2	内	・配水管布設工		式	1			
3	内	・土工事		式	1			
4	内	・路面復旧工		式	1			
5	②	・安全費		式	1			

費目・工種・種別・細目	数量	単位
開削工事及び小口径推進工事	1	式
配水管布設替工	1	式
土工事	1	式
路面復旧工	1	式
安全費	1	式

## 7-1-5 階層の作成について(d.階層レベル3の作成)

【参考②】の設計書のd.階層レベル3を作成していきます。

- ①d.階層レベル3は単価で作成されていますので、単価を転送します。  
 直接工事費画面にて右クリックで操作メニューを表示し、メニューの中から単価検索を選択します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	①	開閉工事及び小口径推進工事		式	1			
2	内	・配水管布設工		式	1			
3	内	・土工事		式	1			
4	内	・路面削旧工		式	1			
5	②	・安全費		式	1			

- ②単価検索が起動しますので、交通誘導員Bを検索し転送します。

名称	コード	名称	規格	単位	単価	備
49	0002042	設備機械工		人	24,100	
50	0002043	交通誘導警備員A		人	14,700	
51	0002040	交通誘導警備員B		人	12,700	
52	A01010100520	交通誘導警備員A	実働8時間(交替要員なし)	人	14,700	
53	A01010100530	交通誘導警備員A	実働9時間(交替要員あり)	人	17,640	
54	A01010100540	交通誘導警備員B	実働8時間(交替要員なし)	人	12,700	
55	A01010100550	交通誘導警備員B	実働9時間(交替要員あり)	人	15,240	

- ③交通誘導員が転送されました。数量欄をダブルクリックして数量を変更します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	①	開閉工事及び小口径推進工事		式	1		2,784,000	
2	内	・配水管布設工		式	1			
3	内	・土工事		式	1			
4	内	・路面削旧工		式	1			
5	②	・安全費		式	1		2,784,000	
6	準	・交通誘導警備員B	実働8時間(交替要員なし)	人	220	12,700	2,784,000	

土工事		1	式
路面復旧工		1	式
安全費		1	式
交通誘導警備員B		220	人



## 7-1-6 内訳書(明細表)の作成

内訳は一式計上され、内訳内の工種等の合計金額を求めるためのものです。別紙の単価表や明細書等で計算された結果が表示されることが多いです。

【準備】設計書の備考欄等に“内訳〇〇号”や“明細〇〇号”等(発注者により様々な呼び方があります)と記載がある場合は、内訳書を作成する必要がありますので、内訳書の下位表を確認します。

開削工事及び小口径推進工事	1	式	4,844,817	管:1275800
配水管布設工	1	式	1,275,800	内訳第1号
土工事	1	式		内訳第2号
路面復旧工	1	式		

備考欄と設計書の帳票番号が同じか確認してください

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
クワパル鋼鉄K形曲管 11 1/4" φ200 普通塗装	4	個			
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪 φ100普通塗装	1	個			
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪 φ150普通塗装	2	個			
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪 φ200普通塗装	6	個			
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪 φ75 普通塗装	10	個			

- ①直接工事費の画面にて作成したい内訳を選択し、右クリックの操作メニューの“下位表を開く”をクリックします。  
または“内”をダブルクリックし、下位表を表示します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号	集計
1	①	開削工事及び小口径推進工事		式	1					
2	内	配水管布設工		式	1				内訳第1号	
3	内	土工事			1				内訳第2号	
4	内	路面復旧工			1				内訳第3号	
5	②	安全費			1					

操作メニュー: 単価検索, 他の設計書から単価を検索, 下位表を開く, 工事, 階層, 工事積算大系, 内訳, 代価, 単価

- ②下位表が開きました。右クリックの操作メニューから単価検索を起動し、代価表や単価を転送します。(単価検索からの転送方法についてはP39~P40を参照してください)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配水管布設工						
クワパル鋼鉄K形曲管	11 1/4" φ200 普通塗装	個	4	35,000	140,000	
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪	φ100普通塗装	個	1			
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪	φ150普通塗装	個	2			
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪	φ200普通塗装	個	6			

帳票番号が表示されます

内訳の名称が表示されます

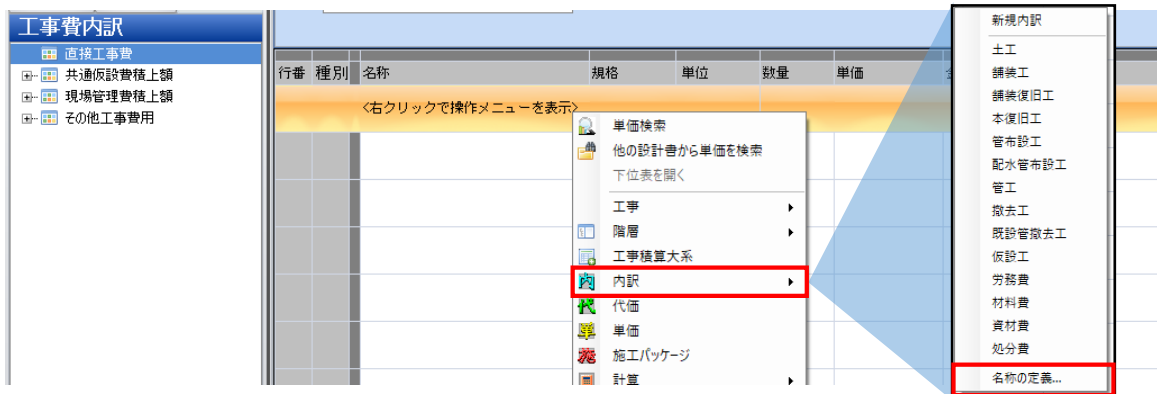
名称・規格など	数量	単位	単価	金額
クワパル鋼鉄K形曲管 11 1/4" φ200 普通塗装	4	個		
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪 φ100普通塗装	1	個		
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪 φ150普通塗装	2	個		
クワパル鋼鉄K形用継ぎ輪 φ200普通塗装	6	個		

## 補足

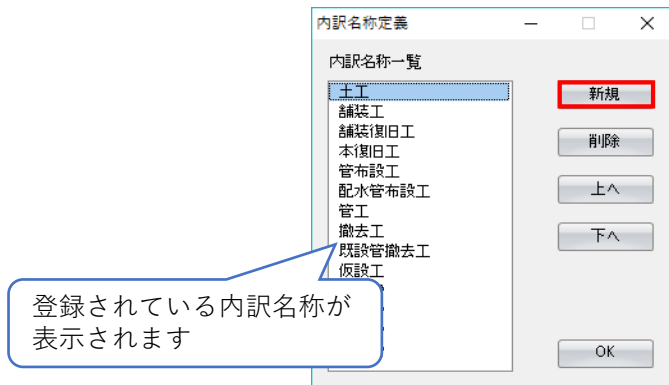
### ■内訳名称の登録について

使用頻度の高い内訳書の名称はあらかじめ登録されていますが、お客様が自由に登録をすることもできます。

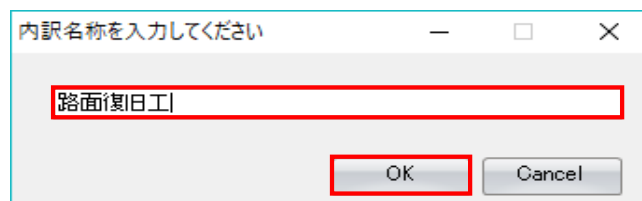
①右クリックでメニューを表示し、内訳→名称の定義をクリックします。



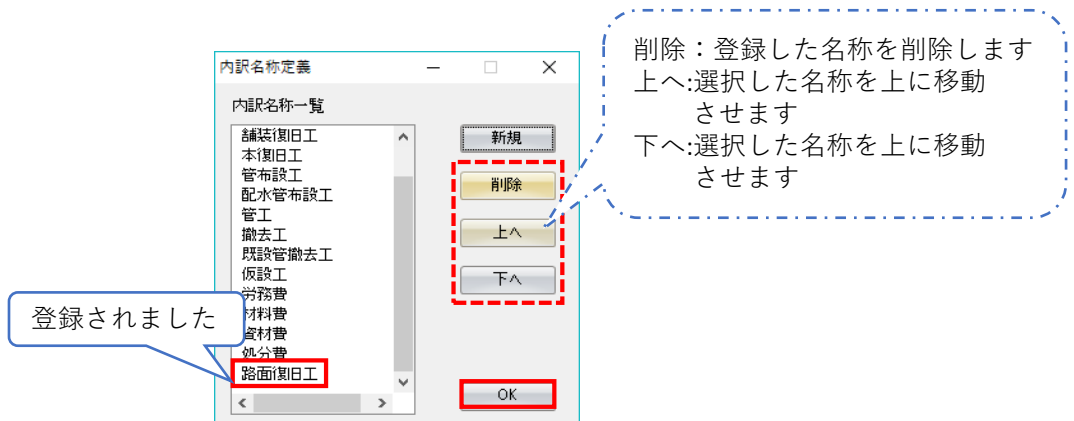
②内訳名称定義の画面が開きますので、新規をクリックします。



③登録したい名称を記入し、OKをクリックします。



④登録されたのを確認後、OKをクリックします。



■工事積算大系を使用して階層を作る

土木工事などでは、積算や契約業務の効率化等の理由から“工事積算大系”が使用されている場合があります。

工事積算大系が使用されている設計書の作成方法をご説明します。

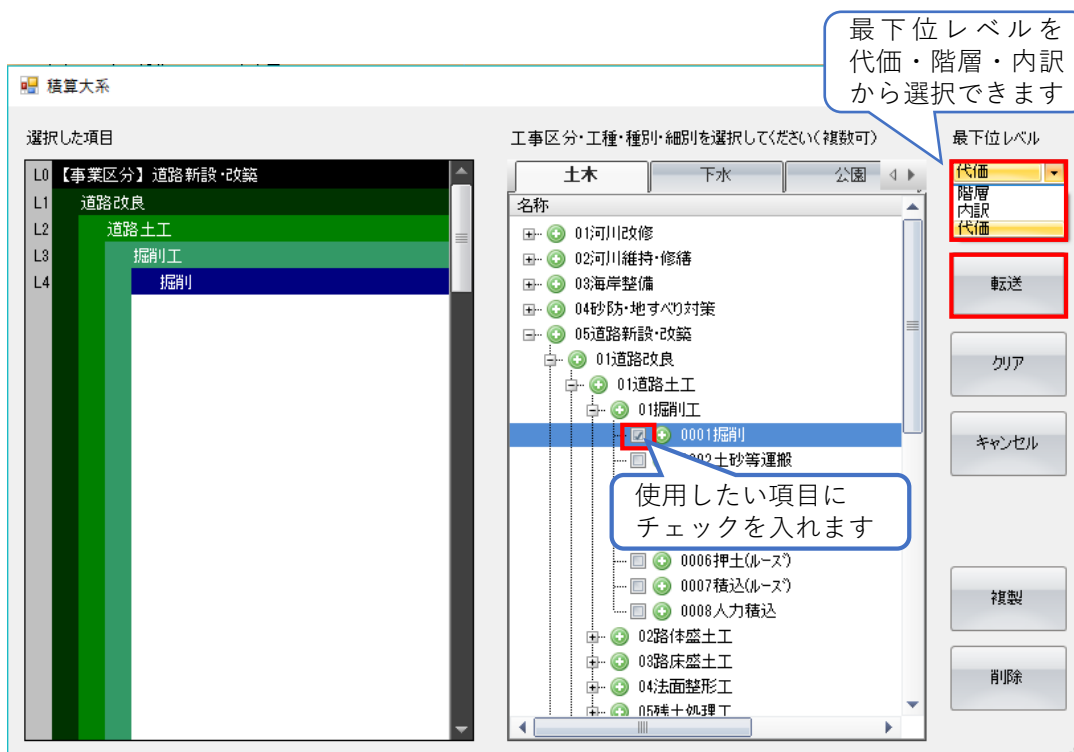
【工事積算大系の例】

本工事費			
道路新設・改築			
道路改良			
道路土工			
掘削工			
掘削			

①設計書作成画面にて右クリックで操作メニューを表示し、メニューの中から工事積算大系を選択します。



②工事積算大系の選択画面表示されますので設計書に合わせて選択し、転送をクリックします。



③積算大系が設計書に転送されました。

工事費内訳									
直接工事費									
行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
1	①	道路改良		式	1				
2	②	・道路土工		式	1				
3	③	・掘削工		式	1				
4	内	・掘削		式	1				



本工事費	
道路新設・改築	
道路改良	
道路土工	
掘削工	
掘削	

■複数の階層を一度に作成する

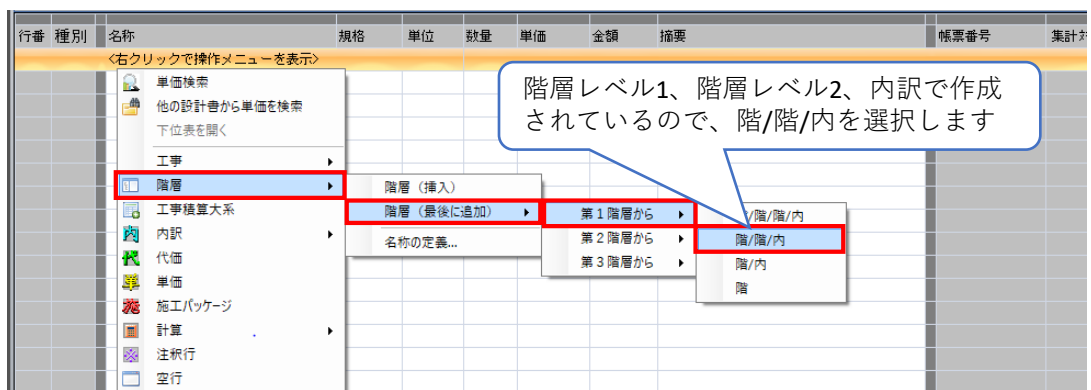
下記の設計書の様に階層が複数ある場合、まとめて階層を作成することができます。

【階層が複数ある設計書の例】

配水管布設工 . . . 階層レベル①	式	1			
管布設工 . . . 階層レベル②	式	1			
管布設工 HPPE φ100	式	1			第1号明細表
管布設工 HPPE φ50	式	1			第2号明細表
既設管撤去工 . . . 階層レベル②	式	1			
既設管撤去工 φ75	式	1			第3号明細表

【1~4行目を作成します】

①設計書作成画面にて右クリックで操作メニューを表示し、階層→階層(最後に追加)→第1階層から→階/階/内を選択します。(内訳を2つ同時に作成することはできません)



②階層と内訳が作成されました。名称や規格の欄をダブルクリックすると編集が可能になりますので、設計書にあわせて編集します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号
1	①	配水管布設工		式	1				
2	②	・管布設工		式	1				
3	内	<新規内訳>		式	1				内訳第1号

③右クリックで操作メニューを表示し、**内訳→管布設工**を選択し、内訳を作成します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号	集計対象	集計値	出典	メモ
1	①	配水管布設工		式	1								
2	②	・管布設工		式	1								
3	内	・・管布設工	HPPE φ100	式	1				内訳第1号				

④管布設工の内訳が作成されました。規格を入力します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号	集計対象
1	①	配水管布設工		式	1					
2	②	・管布設工		式	1					
3	内	・・管布設工	HPPE φ100	式	1				内訳第1号	
4	内	・・管布設工	HPPE φ50	式	1				内訳第2号	

【5~6行目を作成します】

⑤右クリックで操作メニューを表示し、**階層→階層(最後に追加)→第2階層から→階/内**を選択します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号	集計対象
1	①	配水管布設工		式	1					
2	②	・管布設工		式	1					
3	内	・・管布設工	HPPE φ100	式	1				内訳第1号	
4	内	・・管布設工	HPPE φ50	式	1				内訳第2号	

⑥階層と内訳が作成されました。名称を設計書にあわせて編集し、完成です。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号	集計対象
1	①	配水管布設工		式	1					
2	②	・管布設工		式	1					
3	内	・・管布設工	HPPE φ100	式	1				第1号明細表	
4	内	・・管布設工	HPPE φ50	式	1				第2号明細表	
5	③	・既設管撤去工		式	1					
6	内	・・既設管撤去工	φ75	式	1				第3号明細表	

# 補足

## ■ 行の削除・移動

作成した行はいつでも削除や移動が可能です。

### 【行の削除】

① 削除したい行を選択します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価
1	代	舗装版直接掘削・積込	小型のつめの山積0.13m3 0cm超え10cm以下	m <sup>2</sup>	85	
2	代	砂基礎工[手間]	機械施工 施工規模10m3以上 時間的制約を受けない 昼間作業	m <sup>3</sup>	16	
3	発	舗装版切断	アスファルト舗装版,15cm以下,-,-	m	229	
4	代	管路埋戻費(機械埋戻) 再生砕石(RC-40) 0.20	小型のつめの山積0.13m3 [平積0.10]	m <sup>3</sup>	22	

② 右クリックの操作メニューから削除を選択します。もしくはコマンドバーの“切り取り”を選択します。

削除したい行をクリック

③-1 階層や内訳などの下位表を持っている行の場合は以下の確認画面が表示されますので、適切なものをクリックしてください。

VTIES

選択した行を削除しますか

【Yes】下位データを含めて削除  
【No】下位データを削除しない  
【Cancel】削除行為をやめる

Yes No Cancel

④ 行が削除されました。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価
1	代	砂基礎工[手間]	機械施工 施工規模10m3以上 時間的制約を受けない 昼間作業	m <sup>3</sup>	16	
2	発	舗装版切断	アスファルト舗装版,15cm以下,-,-	m	229	
3	代	管路埋戻費(機械埋戻) 再生砕石(RC-40) 0.20	小型のつめの山積0.13m3 [平積0.10]	m <sup>3</sup>	22	
4	代	管路埋戻費(機械埋戻) 再生粒調砕石(RC-30)	小型のつめの山積0.13m3 [平積0.10]	m <sup>3</sup>	22	

## 【行の移動】

①移動したい行を選択します。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	準	DIP NS形1種直管	φ200×5000 (内面珪*粉粉体)	本	7	71,300	499,100	
2	準	DIP NS形3種直管	φ400×6000 (内面珪*粉粉体)	本	13	209,000	2,717,000	
3	代	ダクタイトル鑄鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径100mm (エンジンカッタ)	□	2	521	1,042	水道事業実務必 第070号施工単価表
4	準	DIP NS形1種直管	φ400×6000 (内面珪*粉粉体)	本	5	236,000	1,180,000	種資P390建物
5	代	ダクタイトル鑄鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径150mm (エンジンカッタ)	□	2	716	1,432	水道事業実務必 第071号施工単価表

②操作メニューから移動を選択します。もしくはコマンドバーの移動を選択します。  
(今回は“下へ”を選択しています。それぞれのアイコンの意味は下記表をご覧ください)

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	準	DIP NS形1種直管	φ200×5000 (内面珪*粉粉体)	本	7	71,300	499,100	
2	準	DIP NS形3種直管	φ400×6000 (内面珪*粉粉体)	本	13	209,000	2,717,000	
3	代	ダクタイトル鑄鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径100mm (エンジンカッタ)	□	2	521	1,042	水道事業実務必 第070号施工単価表
4	準	DIP NS形1種直管	φ400×6000 (内面珪*粉粉体)	本	5	236,000	1,180,000	種資P390建物
5	代	ダクタイトル鑄鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径150mm (エンジンカッタ)	□	2	716	1,432	水道事業実務必 第071号施工単価表

③移動しました。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	準	DIP NS形1種直管	φ200×5000 (内面珪*粉粉体)	本	7	71,300	499,100	
2	準	DIP NS形3種直管	φ400×6000 (内面珪*粉粉体)	本	13	209,000	2,717,000	
3	準	DIP NS形1種直管	φ400×6000 (内面珪*粉粉体)	本	5	236,000	1,180,000	種資P390建物
4	代	ダクタイトル鑄鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径100mm (エンジンカッタ)	□	2	521	1,042	水道事業実務必 第070号施工単価表
5	代	ダクタイトル鑄鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径150mm (エンジンカッタ)	□	2	716	1,432	水道事業実務必 第071号施工単価表
6	代	ダクタイトル鑄鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径200mm (エンジンカッタ)	□	34	828	28,152	水道事業実務必 第001号施工単価表
7	代	現場発生品及び支給品運搬	4t級2.9t吊運搬距離10km	回	1	9,127	9,127	水道事業実務必 第007号施工単価表

### 行のアイコンの意味について

- 上へ  
選択した行を一行上に移動させます。
- 上位階層へ  
選択した階層レベルを1つ上げます。
- 下へ  
選択した行を一行下に移動させます。
- 下位階層へ  
選択した階層レベルを1つ下げます。



## 8 設計書の作成③ 単価検索からの単価転送方法

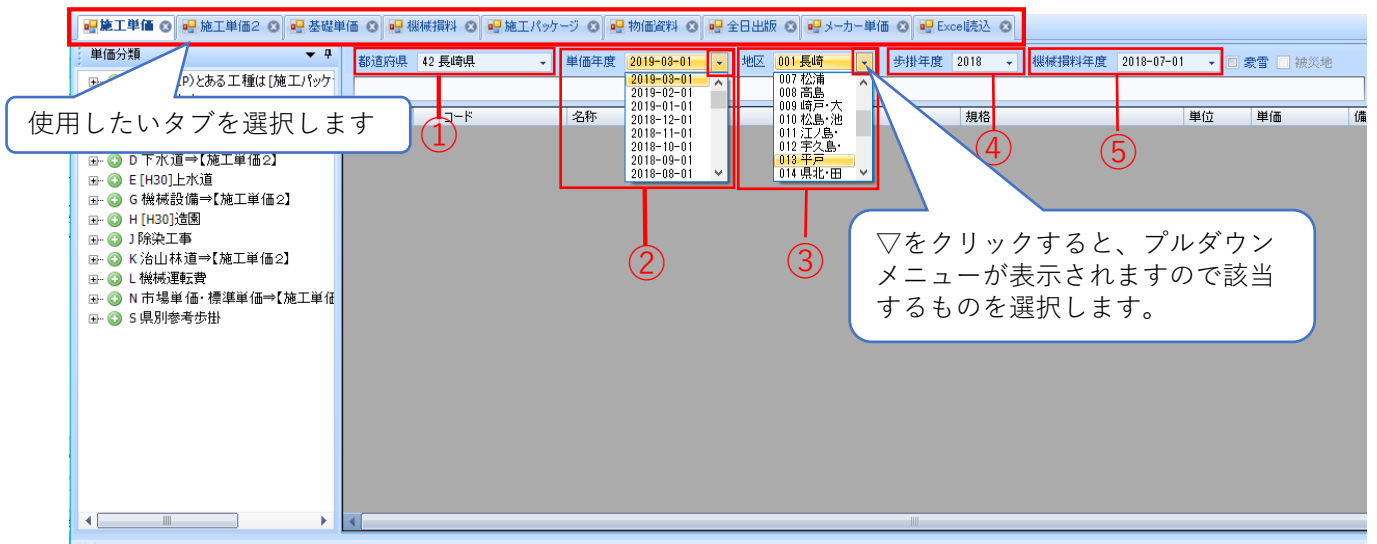
頂で設計書を作成するには、単価検索から設計書へ単価等を転送する必要があります。

### 8-1 単価検索の設定

単価の転送を行う前に使用する単価年度等を設定する必要があります。

#### 8-1-1 施工単価や基礎単価の設定

単価検索の“施工単価”“施工単価2”“基礎単価”のタブを使用する際の設定をご説明します。お手元の設計書にしたがって表示バーの都道府県、地区、単価年度、歩掛年度の設定を行います。(設計書によっては明記されていない場合がございます。)



番号	名称	詳細
①	都道府県	積算したい都道府県を選択します (※複数県のデータをご購入のお客様に限りです)
②	単価年度	設計書に合わせて適切な年度を選択してください
③	地区	設計書に合わせて適切な地区を選択してください
④	歩掛年度	設計書に合わせて設定します(設計書に転送後は変更できないので注意が必要です) ※設計書等に明記されていない場合があります。その際は調査が必要です。
⑤	機械損料年度	設計書に合わせて設定します ※機械損料年度も設計書等に明記されていない場合があります。その際は調査が必要です。



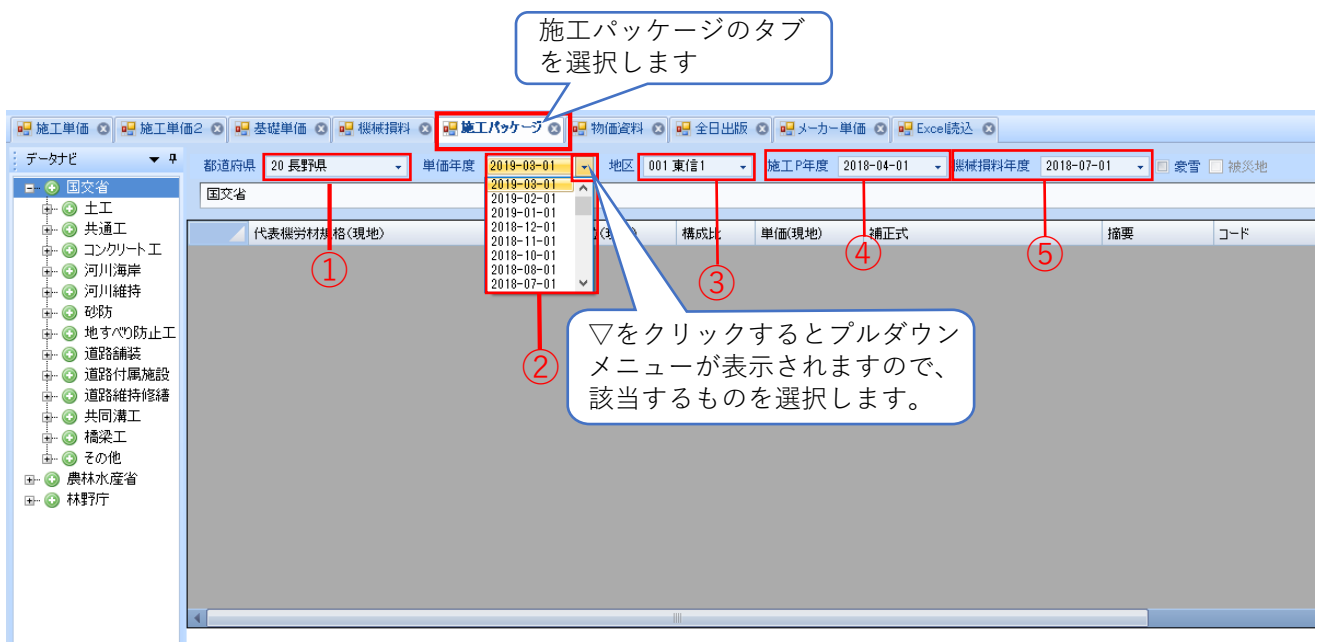
**注意！！必ず積算を始める前に歩掛年度の確認をしてください**

一度設計書に転送した歩掛の年度は変更できません。

途中で歩掛年度を変更する場合は、再度単価検索から転送する必要があります。

## 8-1-2 施工パッケージの設定

単価検索の“施工パッケージ”のタブを使用する際の設定をご説明します。  
 お手元の設計書にしたがって都道府県、地区、単価年度、施工P年度の設定を行う必要があります。  
 (設計書によっては明記されていない場合がございます。)



番号	名称	詳細
①	都道府県	積算したい都道府県を選択します (※複数県のデータをご購入のお客様に限りです)
②	単価年度	設計書に合わせて適切な年度を選択してください
③	地区	設計書に合わせて適切な地区を選択してください
④	施工P年度	設計書に合わせて設定します(設計書に転送後は変更できないので注意が必要です) ※設計書等に明記されていない場合がございます。その際は調査が必要です。
⑤	機械損料年度	設計書に合わせて設定します ※機械損料年度も設計書等に明記されていない場合がございます。その際は調査が必要です。

**⚠ 注意！！積算を始める前に施工P年度の確認をしてください**

一度設計書に転送した施工P年度は変更が出来ません。  
 施工P年度を変更する場合は再度単価検索から転送する必要があります。

## 8-2 単価検索からの基礎単価の転送方法

単価検索の設定が終了したら、実際に単価の転送を行います。  
 頂は基本的に単価検索から単価や歩掛の転送を行うことで設計書を作成します。  
 (転送しなくても設計書の作成は可能です)

### 8-2-1 基礎単価(材料)の転送

下記の【参考③】の設計書を転送します。

#### 【参考③】 施工内訳書(明細書)

配水管布設工		施工内訳表			内訳第1号	頁 3
					式	
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
φ11 1/4 普通塗装	4	個				
φ100 普通塗装	1	個				
φ150 普通塗装	2	個				
φ200 普通塗装	6	個				
φ75 普通塗装	10	個				

①材料費を転送したい内訳等の下位表を開きます。(下位表を開き方はP29を参照してください)  
 または転送したい箇所を選択します。※今回は配水管布設工の下位表を開いています。

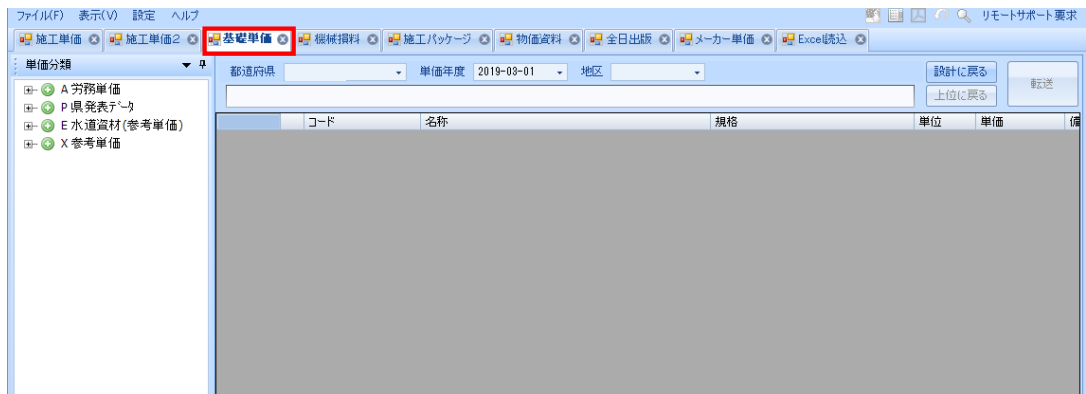
行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号	集計
1	①	開削工事及び小口径推進工事		式	1					
2	内	配水管布設工		式	1				内訳第1号	
3	内	土工			1				内訳第2号	
4	内	路面掘削工			1				内訳第3号	
5	②	安全費			1					

②下位表にて、転送したい箇所ですぐ右クリックで操作メニューを表示し、単価検索をクリックします  
 (アクションナビの単価検索をクリックしても単価検索を開けます。)

※ここまでの手順は以下のP39～P42共通です。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
<右クリックで操作メニューを表示>								

- ③単価検索の画面が開きました。材料を探していますので基礎単価のタブをクリックします。  
(タブについてはP15をご参照下さい)



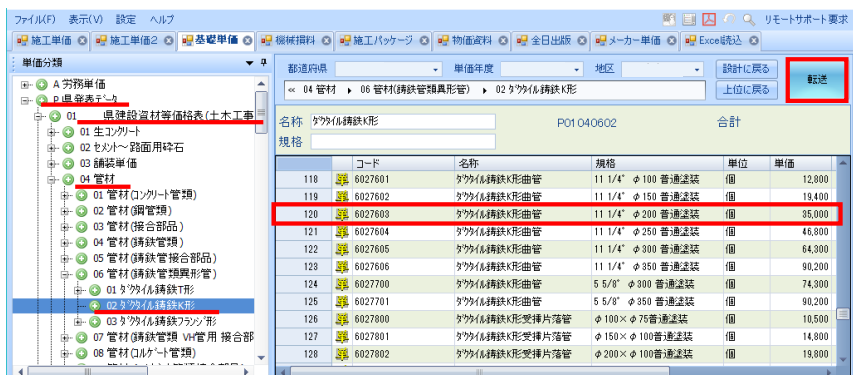
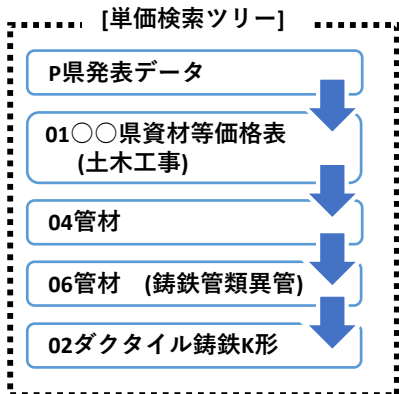
- ④【参考③】の1行目の"ダクタイル鑄鉄K形曲管 11 1/4° φ200 普通塗装"を単価検索から検索し、転送します。

記水管布設工 施工内訳表 内訳第1号 頁 3

名称・規格など	数量	単位	単価	金額
ダクタイル鑄鉄K形曲管 11 1/4° φ200 普通塗装	4	個		
ダクタイル鑄鉄K形厚壁き輪 φ100普通塗装	1	個		
ダクタイル鑄鉄K形厚壁き輪 φ150普通塗装	2	個		
ダクタイル鑄鉄K形厚壁き輪 φ200普通塗装	8	個		
ダクタイル鑄鉄K形厚壁き輪 φ75普通塗装	10	個		

この単価を探します

- ⑤単価検索のツリーから探します。  
下記の順でツリーを追い、該当する物をリスト部から探し、転送をクリックします。  
※ツリーの順番は見本です。お客様のご契約の都道府県により表示されるツリーが異なります。参考程度にご覧ください。



- ⑥単価が転送されました。設計書に合わせて数量欄を変更します。

アクションナビ

単価検索 ユーザ単価 再計算

印刷 保存

工事費内訳

直接工事費

① 開削工事及び小口径推進工事

② 配水管布設工

③ 土工事

④ 路面掘削工

⑤ 安全費

共通仮設費積上額

工事費内訳

直接工事費

名称 配水管布設工 帳票番号 内訳第1号 コード U710qR 合

式 管.140000

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	備
1	単	ダクタイル鑄鉄K形曲管	11 1/4° φ200 普通塗装	個	4	35,000	140,000	


ダブルクリックして数量を変更します

## 8-2-2 基礎単価や歩掛の検索機能を使用しての転送

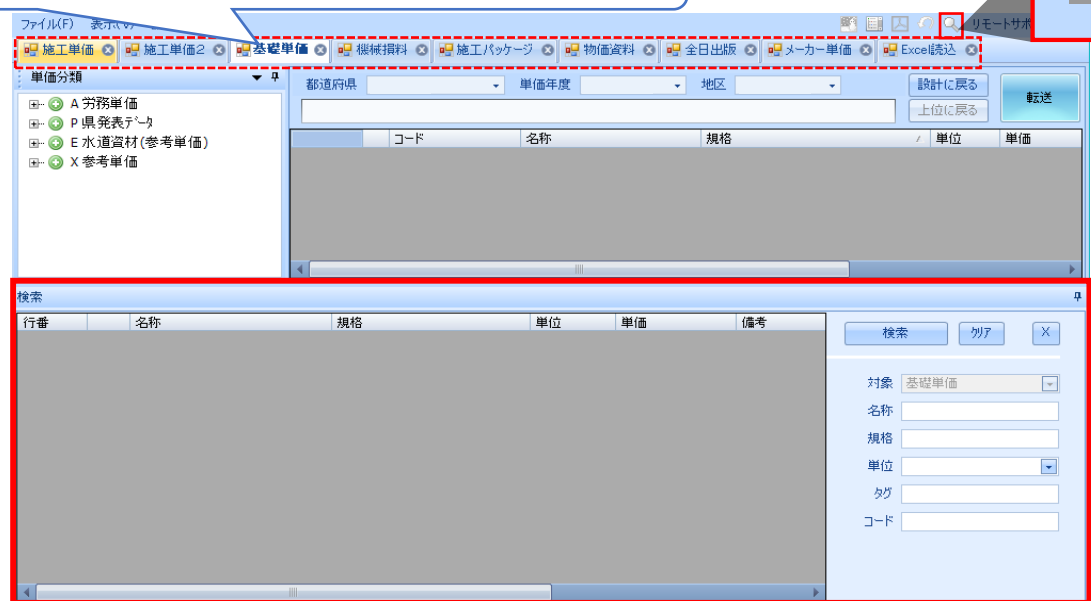
ツリーのどこに材料があるのか分からない場合、キーワードから検索することができます。  
【参考③】の2行目の“ダクタイル鋳鉄K形用継ぎ輪 φ100普通塗装”を検索し、転送します。

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備
ダクタイル鋳鉄K形用継ぎ輪 φ100普通塗装	1	個			
φ150普通塗装	2	個			
ダクタイル鋳鉄K形用継ぎ輪 φ200普通塗装	6	個			
ダクタイル鋳鉄K形用継ぎ輪 φ75普通塗装	10	個			

この単価を探します

①P39の①～②の手順で単価検索を開き、をクリックすると、画面の下半分に検索画面が立ち上がります。

探したい単価に合わせてタブを選択します。  
(歩掛であれば施工単価、施工単価2。県発表の材料費であれば基礎単価など)



②検索の画面に名称や規格等を入力します。

今回は名称の欄に“ダクタイル鋳鉄K形”、規格に“φ100”と入力し、検索をクリックします。  
検索結果が表示されますので、適切な物をダブルクリックします。

行番	名称	規格	単位	単価	備考
1	ダクタイル鋳鉄K形排水T字管	φ200×φ100普通塗装	個	33,000	
2	ダクタイル鋳鉄K形排水T字管	φ250×φ100普通塗装	個	42,100	
3	ダクタイル鋳鉄K形排水T字管	φ300×φ100普通塗装	個	62,100	
4	ダクタイル鋳鉄K形用継ぎ輪	φ100普通塗装	個	10,000	
5	ダクタイル鋳鉄K形特殊挿し輪	F10kg φ100	個	4,060	
	号	F7.5kg φ100 普通塗装	個	7,610	
	号	F7.5kg φ100 普通塗装	個	10,700	
	号	F10kg φ100 普通塗装	個	10,500	
	号	F10kg φ100 普通塗装	個	13,900	
10	ダクタイル鋳鉄K形	φ100普通塗装	個	9,240	
11	ダクタイル鋳鉄K形曲管	90° φ100普通塗装	個	12,200	
12	ダクタイル鋳鉄K形曲管	45° φ100普通塗装	個	9,570	

こちらに検索結果が表示  
されますので使用したい  
単価をダブルクリックします

名称や規格をお探しの  
単価に合わせて入力します

③リスト部に検索画面で選択した単価等が表示されますので、内容を確認し転送をクリックします。

都道府県: 単価年度: 地区: 設計に戻る 転送  
 上位に戻る

名称: タタイル舗鉄K形 P01 040602 合計

コード	名称	規格	単位	単価	備考
4	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ150×φ75普通塗装	個	23,200	
5	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ150×φ100普通塗装	個	24,300	
6	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ150×φ150普通塗装	個	26,400	
7	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ200×φ100普通塗装	個	33,800	
8	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ200×φ150普通塗装	個	40,100	
9	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ200×φ200普通塗装	個	42,400	
10	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ250×φ100普通塗装	個	45,900	
11	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ250×φ150普通塗装	個	62,500	
12	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ250×φ250普通塗装	個	17,600	
13	タタイル舗鉄K形二受T字管	F7.5kg φ150×φ100普通塗装	個	26,700	
		F7.5kg φ200×φ100普通塗装	個	38,000	

お探しの単価が選択されているかご確認ください

④単価が転送されました。設計書に合わせて数量を変更します。

アクションナビ

単価検索 ユーザ単価 再計算  
 印刷 保存

工事費内訳

- 直接工事費
  - 開削工事及び小口径推進工事
    - 配水管布設工
  - 土工事
  - 路面復旧工
  - 安全費
- 共通仮設費概上額
- 現場管理費概上額
- その他工事費用

直接工事費

名称: 配水管布設工 帳票番号: 内訳第1号 コード: U710qR  
 式: 管163200

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	単	タタイル舗鉄K形曲管	11 1/4" φ200 普通塗装	個	4	35,000	140,000	
2	単	タタイル舗鉄K形二受T字管	φ150×φ75普通塗装	個	1	23,200	23,200	

ダブルクリックして数量を変更します

補足

「硬質 ビニル」の様に硬質とビニルの間にスペースを入れることにより、硬質とビニルの両方を含む文言が検索の対象になります。

検索 クリア X

対象: 施工単価  
 名称: 硬質 ビニル  
 規格:  
 単位:  
 タグ:  
 コード:

## 8-3 単価検索からの歩掛や施工パッケージの転送方法

### 8-3-1 設計書から単価検索を開く

①下記の【参考④】の内訳書は歩掛や施工パッケージで作成されています。  
歩掛や施工パッケージを転送する場合は単価検索の“施工単価”“施工単価2”“施工パッケージ”から設計書へ転送します。

【参考④】内訳書

土工事		施工内訳表			内訳第2号	頁 5
式						
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
舗装板切断					施工第1号	
アスファルト舗装板,15cm以下,-,-	229	m				
舗装板直接掘削・積込 小型h <sup>3</sup> 砕石積0.13m <sup>3</sup>					代価第8号 「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3	
0cm超え10cm以下	65	m <sup>2</sup>				
砂基礎工【手間】					代価第8号	
機械施工 施工規模10m <sup>3</sup> 以上 時間的制約を受けない、昼間作業	16	m <sup>3</sup>				
管路埋戻費(機械埋戻) 再生砕石(RC-40)D <sub>15</sub> 率+0.20					代価第7号 「水道事業実務必携」二編-1章-1節-2	
小型h <sup>3</sup> 砕石積0.13m <sup>3</sup> [平積0.10]	22	m <sup>3</sup>				
管路埋戻費(機械埋戻) 再生粒調砕石(RM-30)					代価第9号 「水道事業実務必携」二編-1章-1節-2	
小型h <sup>3</sup> 砕石積0.13m <sup>3</sup> [平積0.10]	22	m <sup>3</sup>				
【合計】						
	1	式				

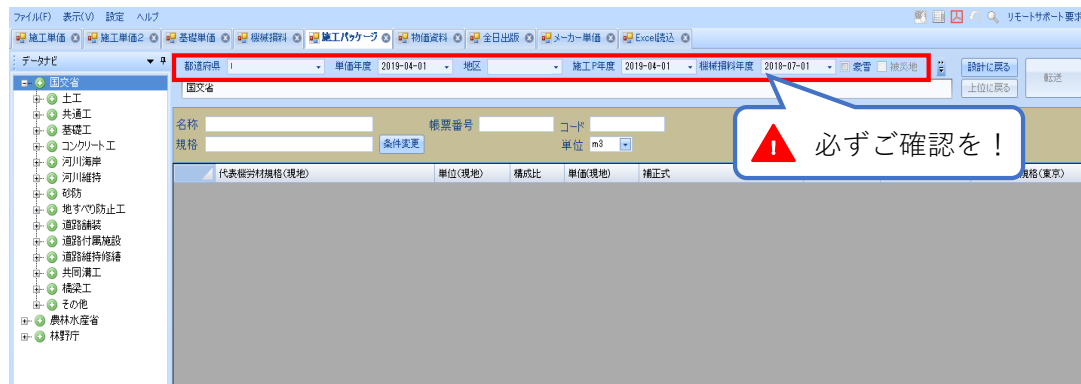
②内訳を転送したい内訳等の下位表を開きます。(下位表の開き方はP29を参照してください)  
または転送したい箇所を選択します。※今回は土工事の下位表を開いています。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号	集計対象	集計値
1	①	開削工事及び小口径推進工事		式	1		4,035,000				管:143
2	内	配水管布設工		式	1	1,439,000	1,439,000		内訳第1号		管:143
3	内	土工事		式	1				内訳第2号		
4	内	路面掘削工		式	1				内訳第3号		
5	②	安全費		式	1		2,598,000				
6	準	交通		人	220	11,800	2,598,000				

③下位表にて、転送したい箇所ですぐ右クリックで操作メニューを表示し、単価検索をクリックします。  
(アクションナビの単価検索をクリックしても単価検索を開けません。)

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
<右クリックで操作メニューを表示>								
								単価検索
								他の設計書から単価を検索
								下位表を開く
								工事
								階層
								工事積算大系

- ④単価検索が開きました。必ず“単価年度”と“歩掛年度”“施工パッケージ年度”等の設定の確認をしてください。単価年度については自動で最新の単価年度に切り替わります。（※既存の設計書から開いた場合は除く）



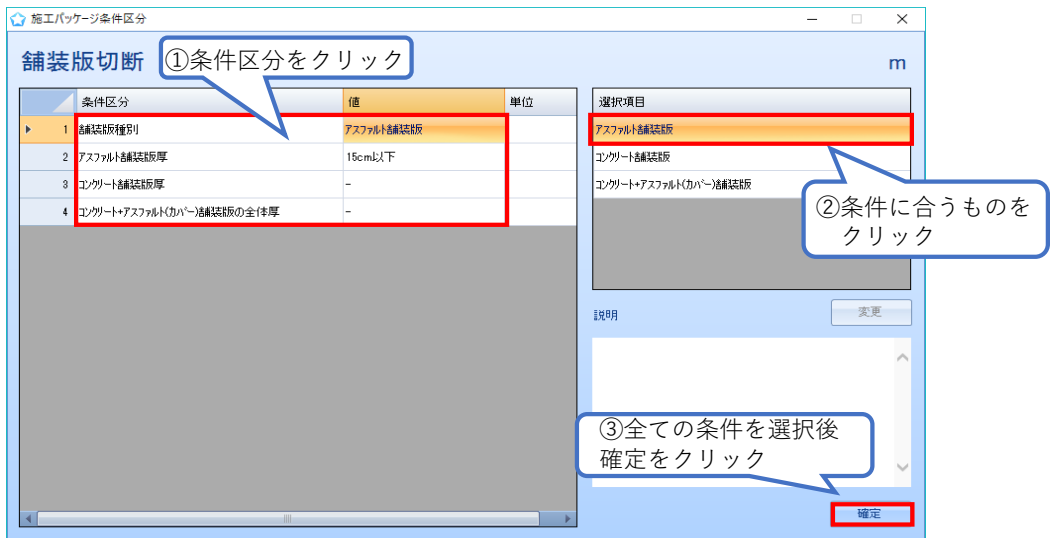
**！ 注意！**

施工単価の歩掛年度と施工P年度は設計書へ転送後の変更ができません。  
積算を始める前に必ず歩掛年度と施工P年度が揃っているかをご確認下さい。  
歩掛年度等の設定についてはP37とP38をご覧ください。





- ④施工パッケージ条件区分が表示されます。施工パッケージは内訳書や代価表に書かれている条件に合わせて施工パッケージ条件区分を選択する必要があります。以下の手順で条件の選択を行ってください。  
 ※施工パッケージの条件は内訳書や代価表に書かれていることが多いので、ご確認ください。



- ⑤施工パッケージが表示されました。お手元の代価表と、単価検索で表示される構成比等が同じかを確認後、転送ボタンをクリックします。

代表区分(現地)	単位(現地)	構成比	単価(現地)	補正式	摘要	コード	代表区分(現地)	単位(東京)	計算数量	単価(東京)	累計対数
K1 編組		6.53									
R1 200x100x100(60式)型式切取家床版 フリート...	供用日	4.41	5,400		M18101402040	コンクリートカ...	供用日	0.0064		5,400	
R 労務		-	52.76								
R1 特殊作業員	人	19.31	22,800		Y000001624	特殊作業員	人	0.0065		22,800	
R2 土木一般普通役	人	9.4	23,800		Y000001643	土木一般普通役	人	0.0032		23,800	
R3 普通作業員	人	7.95	20,900		Y000001625	普通作業員	人	0.0032		19,700	
Z 材料		-	40.71								
Z1 60x70x1 フリート 255cm	枚	39.03	84,500		Y000001471	コンクリートカ...	枚	0.0025		85,200	
Z2 60x70x100 140x20x20	L	1.81	132		Y000000275	ガソリン レン...	L	0.0085		110	

積算単価 537.66  
 積算単価 539.8

転送

- ⑥単価が転送されました。設計書に合わせて数量を入力します。

直接工事費

名称 土工事 帳票番号 内証第1号 コード UFcovB 合計 123,385

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	帳票番号
1	※	舗装版切断	アスファルト舗装版, 15cm以下, -	m	229	536.8	123,385		施工第1号

ダブルクリックして数量を変更します

### 8-3-3 施工単価の転送方法

- ①【参考④】の2行目の”舗装版直接掘削・積込 小型バックホウ山積0.13m<sup>3</sup>”を単価検索から検索し、設計書に検索転送してみます。  
※代価表をご確認下さい。

この単価を探します

舗装版直接掘削・積込 小型バックホウ山積0.13m<sup>3</sup>  
0cm超え10cm以下

代価第3号  
「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3

舗装版直接掘削・積込 小型バックホウ山積0.13m<sup>3</sup>  
0cm超え10cm以下

施工代価表

代価第3号

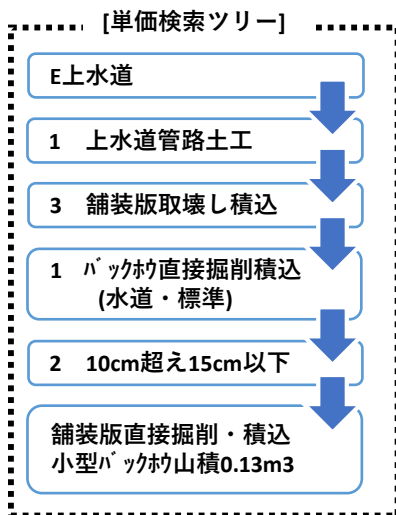
代価表を確認する際は、帳票番号が一致しているかをご確認下さい

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転【標準型・排封型(1次)】 山積0.13m <sup>3</sup> 【平積0.1】		日			代価第5000号 「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3(26表)
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】					

- ②P43～P44の②を参考に設計書から単価検索を開き、単価年度や歩掛年度を確認します。  
また、今回は施工単価を探しているため施工単価のタブをクリックします。

確認します

- ③単価検索画面のツリーから目的の歩掛を探します。(検索もできます。P41をご参照ください)  
下記の順でツリーを追い、舗装版直接掘削・積込小型バックホウ山積0.13m<sup>3</sup>をクリックします。  
※ツリーの順番は2019年4月現在のものです。変更になる場合がありますので参考程度にご覧ください。

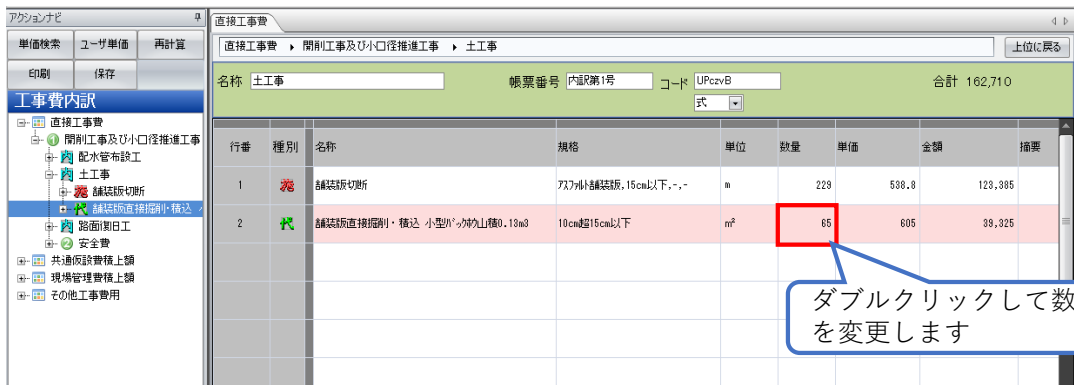


コード	名称	規格	単位	単価	備考
1	E-1-3-1-2-1	舗装版直接掘削・積込 小型バックホウ山積0.13m <sup>3</sup>	10cm超え15cm以下	469	BSU「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3
2	E-1-3-1-2-2	舗装版直接掘削・積込 小型バックホウ山積0.13m <sup>3</sup>	10cm超え15cm以下	469	BSU「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3
3	E-1-3-1-2-3	舗装版直接掘削・積込 バックホウ山積0.28m <sup>3</sup>	10cm超え15cm以下	538	BSU「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3
4	E-1-3-1-2-4	舗装版直接掘削・積込 バックホウ山積0.45m <sup>3</sup>	10cm超え15cm以下	464	BSU「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3
5	E-1-3-1-2-5	舗装版直接掘削・積込 バックホウ山積0.80m <sup>3</sup>	10cm超え15cm以下	427	BSU「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3
6	E-1-3-1-2-6	舗装版直接掘削・積込 バックホウ(ワン履行付)	10cm超え15cm以下	478	BSU「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3
7	E-1-3-1-2-7	舗装版直接掘削・積込 バックホウ(ワン履行付)	10cm超え15cm以下	435	BSU「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3

④代価表が表示されました。内容を確認し、転送ボタンをクリックします。



⑤歩掛が代価表に転送されました。設計書に合わせて数量を入力します。



- ①【参考④】の3行目の砂基礎工を単価検索から検索し、設計書に転送してみます。  
 条件を選択する必要がある歩掛や実数を入力する必要のある歩掛は施工単価2に搭載されています。  
 この条件は内訳書や代価表に書かれていることが多いので、ご確認下さい。

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切取					施工第1号
アスファルト舗装版,15cm以下,-,-	229	m			
舗装版直掛型切り・積込 小型h <sup>2</sup> の山積0.13m <sup>3</sup>					代価第3号 「水道事業実務必携」二編-1章-1節-3
0cm <sup>2</sup> 以下	65	m <sup>2</sup>			
<b>砂基礎工[手間]</b>					<b>代価第6号</b>
<b>機械施工 施工規模1.0m<sup>3</sup>以上 時間的制約を受けない、昼間作業</b>		16	m <sup>3</sup>		
管路埋戻費(機械埋戻) 再生砕石(RC-40) 比率+0.20					「水
小型h <sup>2</sup> の山積0.13m <sup>3</sup> [平積0.10]					
管路埋戻費(機械埋戻) 再生粒 間砕石					
小型h <sup>2</sup> の山積0.13m <sup>3</sup> [平積0.10]					

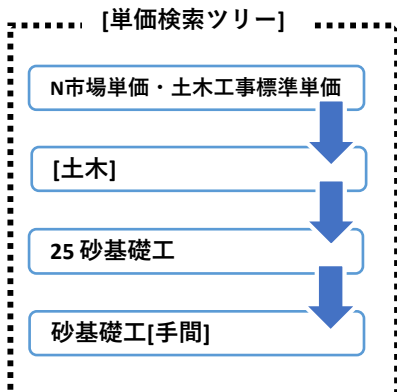
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工 砂基礎設置[手間のみ]					
機械施工 S=0 K1=1 K2=1	1	m <sup>3</sup>			1840*(1+0)*1*1
砂					
再生	1.26	m <sup>3</sup>			
機械施工 施工規模1.0m <sup>3</sup> 以上 時間的制約を受けない 昼間作業					
【合計】	1	m <sup>3</sup>			
【単位当り】	1	m <sup>3</sup>			

備考欄と設計書の帳票番号が一致しているか確認してください

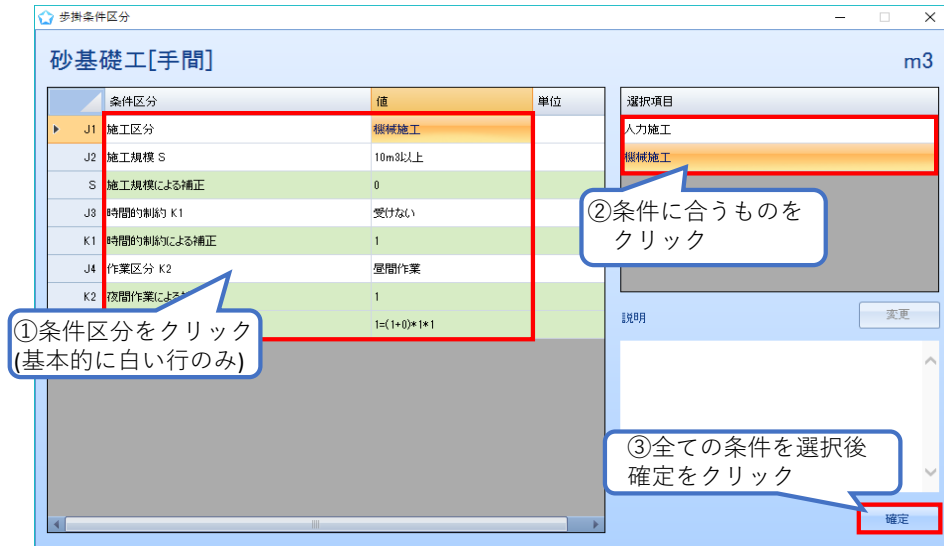
施工第6号

- ②P43～P44を参考に設計書から単価検索を開き、単価年度や歩掛年度を確認します。  
 また、今回は施工単価2の単価を探しているので施工単価2のタブをクリックします。

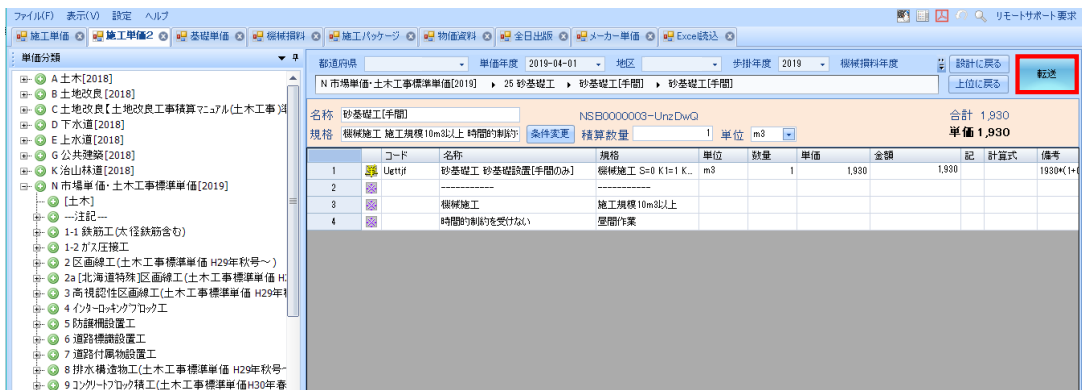
- ③単価検索画面のツリーから砂基礎工を探します。(検索もできます。P41をご参照ください)  
 下記の順でツリーを追い、砂基礎工をクリックします。  
 ※ツリーの順番は2019年4月現在のものです。変更になる場合がありますので参考程度にご覧ください。



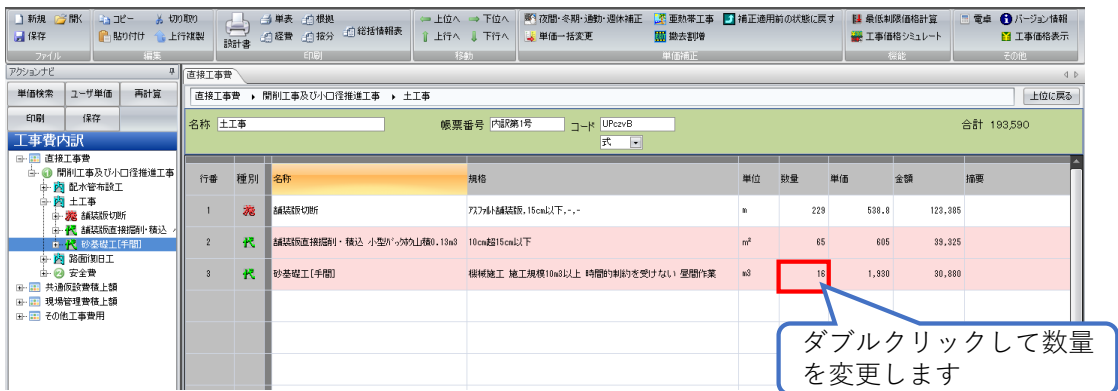
- ④ 歩掛条件区分が表示されます。施工単価2の歩掛は内訳書や代価表に書かれている条件に合わせて歩掛条件区分を選択する必要があります。以下の手順で条件の選択を行ってください。  
 ※歩掛条件は内訳書や代価表に書かれていることが多いです。ご確認ください。



- ⑤ 砂基礎工の歩掛が表示されました。代価表がある場合は代価表と同じ項目が表示されているかを確認後、転送ボタンをクリックします。



- ⑥ 単価が転送されました。設計書に合わせて数量を入力します。



## 9 設計書の作成④ 共通仮設費の計上

運搬費や、技術管理費等の計上の方法を下記の【参考⑤】を参考にご説明します。

### 【参考⑤】

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基準
共通仮設費(積上げ)	1	式				
運搬費	1	式				
仮設材の運搬(1車1回)往復 製品長12m以内片道運搬距離1.0km 割増なし	2.15	t				
仮設材の積込み・取卸し費 基地積込→現場→基地取卸	2.15	t				
技術管理費	1	式				
通水試験 既設管と連絡して給水車が不要の場合	294.5	m				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				

①【参考⑤】の運搬費を計上します。

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基
共通仮設費(積上げ)	1	式				
運搬費	1	式				
仮設材の運搬(1車1回)往復 製品長12m以内片道運搬距離10km 割増なし	2.15	t			SJ11220-0001 施244号	
技術管理費	1	式				
通水試験 既設管と連絡して給水車が不要の場合	234.5	m			SJS9043-0001 施246号	

②直接工事費の画面で“共通仮設費積上額”をクリックします。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	①	閉削工事及び小口径推進工事		式	1		2,758,710	
2	内	配水管布設工		式	1			
3	内	土工事		式	1	162,710	162,710	
4	内	路面掘削工		式	1			
5	②	安全費		式	1		2,596,000	
6	準	交通誘導警備員B	実働0時間(交替要員なし)	人	220	11,800	2,596,000	

③共通仮設費積上の画面が表示されました。今回は運搬費を計上しますので運搬費の下位表を開きます。(下位表の開き方はP29を参照してください)

共通仮設費積上額

名称: 共通仮設費積上額 帳票番号: --- コード: ZZZ\_KYOTSUKASI

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1	内	運搬費		式	1		
2	内	準備費		式	1		
3	内	仮設費		式	1		
4	内	事業損失防止施設費		式	1		
5	内	安全費		式	1		

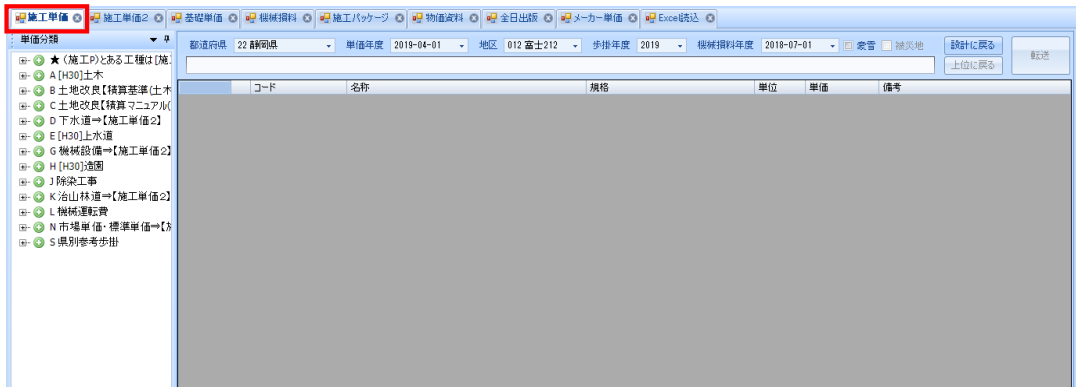
共通仮設費積上額

名称: 運搬費 帳票番号: --- コード: ZZZ-運搬費

行番	種別	名称	規格	単位
		<右クリックで操作メニューを表示>		



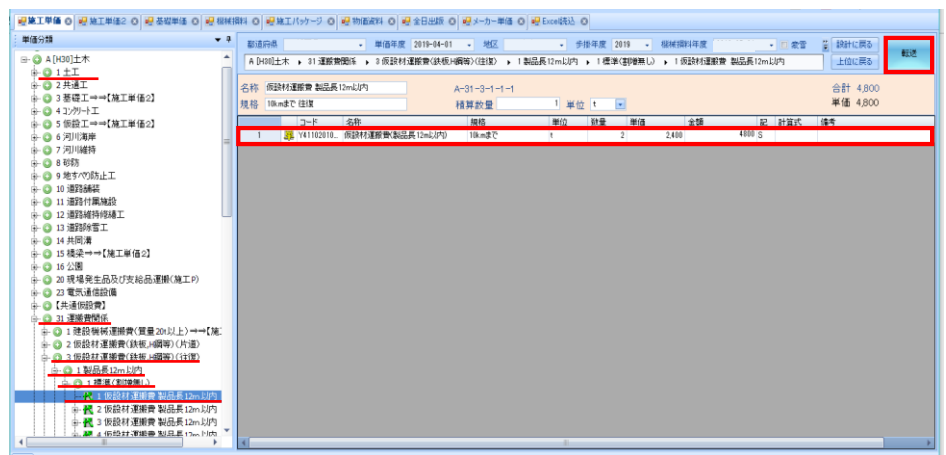
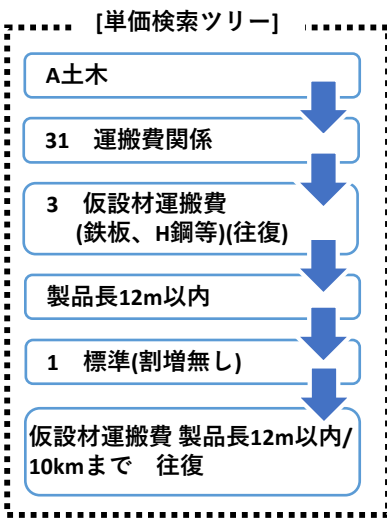
④P43の③を参考に設計書から単価検索を開き、施工単価(施工単価2)を開きます。



⑤単価検索ツリーから仮設材の運搬往復を探します。

下記の順でツリーを追い、該当するものを選択し、転送ボタンをクリックします。

※ツリーの順番は2019年4月現在のものです。変更になる場合がありますので参考程度にご覧ください。



⑥単価が転送されました。設計書に合わせて数量を変更します。



①【参考⑤】の技術管理費を計上します。

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基
共通仮設費(積上げ)						
運搬費	1	式				
仮設材の運搬(1車1回)往復 製品長12m以内片道運搬距離10km	2.15	t			SJ11220-0001	
<b>技術管理費</b>	1	式				
通水試験 既設管と連絡して給水車が不要の場合	234.5	m			SJS9049-0001 施246号	
					施246号	

②直接工事費の画面で共通仮設費積上額をクリックします。

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
1	内	閉削工事及び小口径推進工事		式	1		2,759,710	
2	内	・配水管布設工		式	1			
3	内	・土工事		式	1	182,710	182,710	
4	内	・路面削旧工		式	1			
5	内	・安全費		式	1		2,598,000	
6	準	・交通誘導警備員B	実働8時間(交替要員なし)	人	220	11,800	2,598,000	

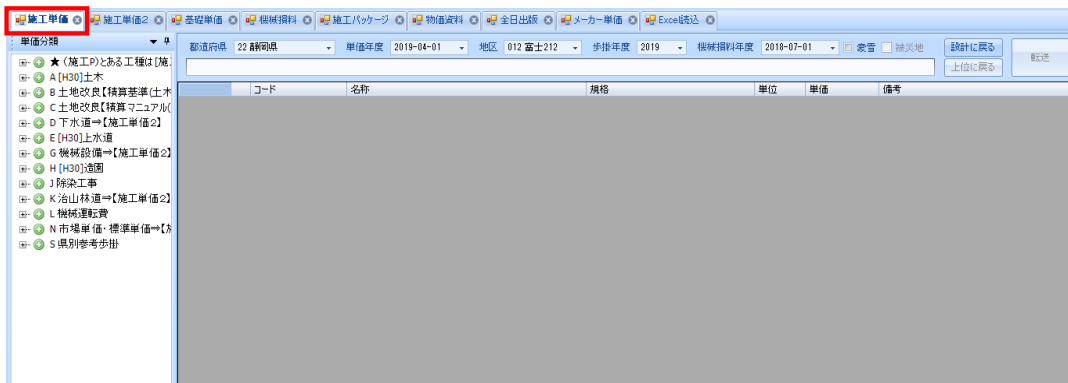
③共通仮設費積上の画面が表示されました。今回は技術管理費を計上しますので技術管理費の下位表を開きます。(下位表の開き方はP29を参照してください)

The screenshot shows the '共通仮設費積上額' (Common Temporary Fee Accumulation) screen. The left sidebar contains a tree view with '共通仮設費積上額' expanded, and '技術管理費' (Technical Management Fee) selected. The main table displays the following items:

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1	内	運搬費		式	1		
2	内	準備費		式	1		
3	内	仮設費		式	1		
4	内	事業損失防止施設費		式	1		
5	内	安全費		式	1		
6	内	役務費		式	1		
7	内	技術管理費		式	1		
8	内	管賃費		式	1		
9	内	労務者輸送費		式	1		
10	内	現場環境改善費		式	1		

A callout box points to the '技術管理費' entry in the table, stating '下位表が開きました' (Sub-table opened).

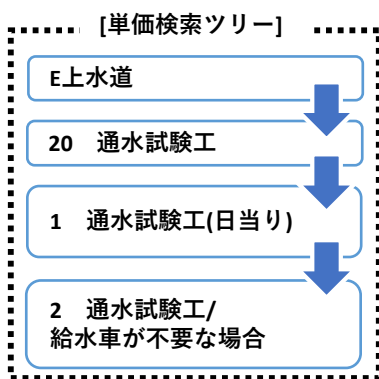
④P43~P44を参考に設計書から単価検索を開き、施工単価を開きます。



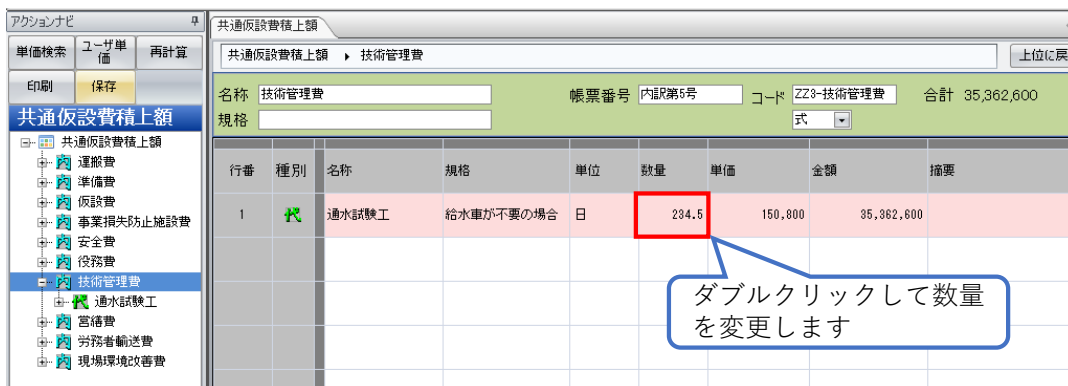
⑤単価検索ツリーから通水試験工を探します。

下記の順でツリーを追い、該当するものを選択し、転送ボタンをクリックします。

※ツリーの順番は2019年4月現在のものです。変更になる場合がありますので参考程度にご覧ください。



⑥単価が転送されました。設計書に合わせて数量を変更します。



# 10 設計書の作成④ 諸経費の計算

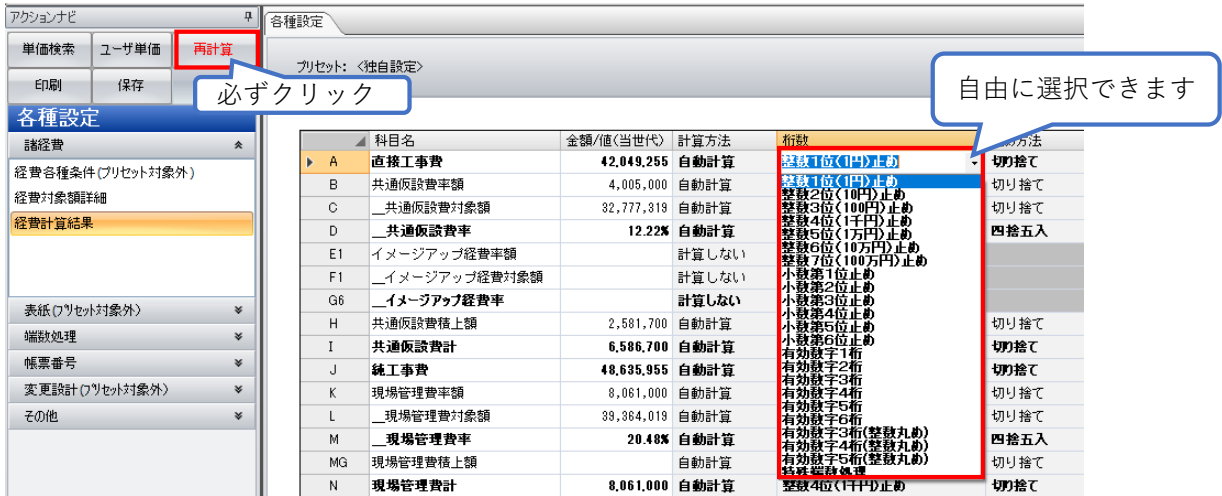
直接工事費や共通費の積上げなどが終了したら、諸経費の確認や設定を行います。

①工事費等の積上げ終了後、アクションナビの諸経費をクリックします。



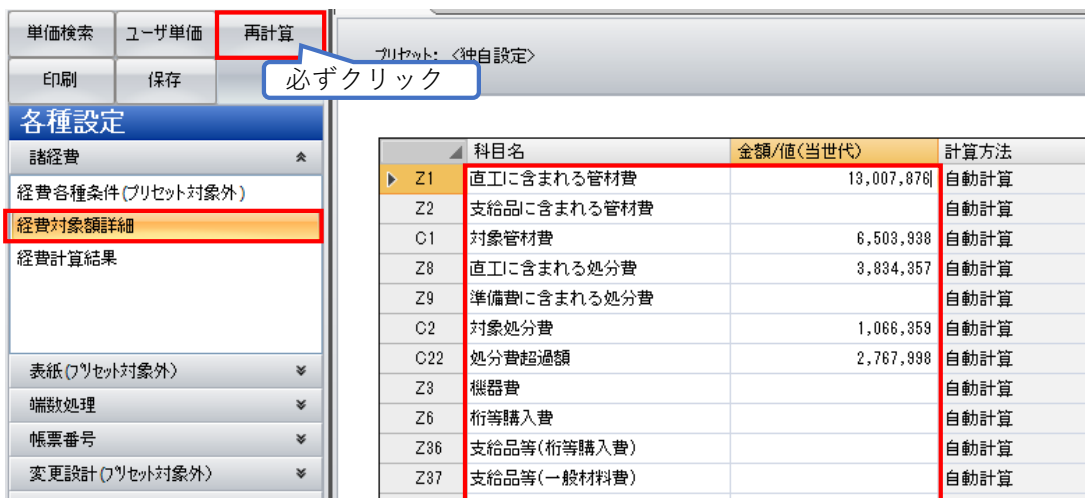
②諸経費の計算結果が表示されました。経費計算結果をクリックすると経費の計算結果が表示されますのでご確認ください。

直接工事費等の桁数や丸めの方法などはプルダウンから自由に変更が可能です。変更後は再計算のボタンが赤くなりますので、必ずクリックしてください。



③水道工事の管材費や処分費がある場合は諸経費対象額詳細をクリックし、金額を確認します。(建築工事の場合は工期を入力します)

入力後は再計算ボタンをクリックしてください。



# 11 印刷

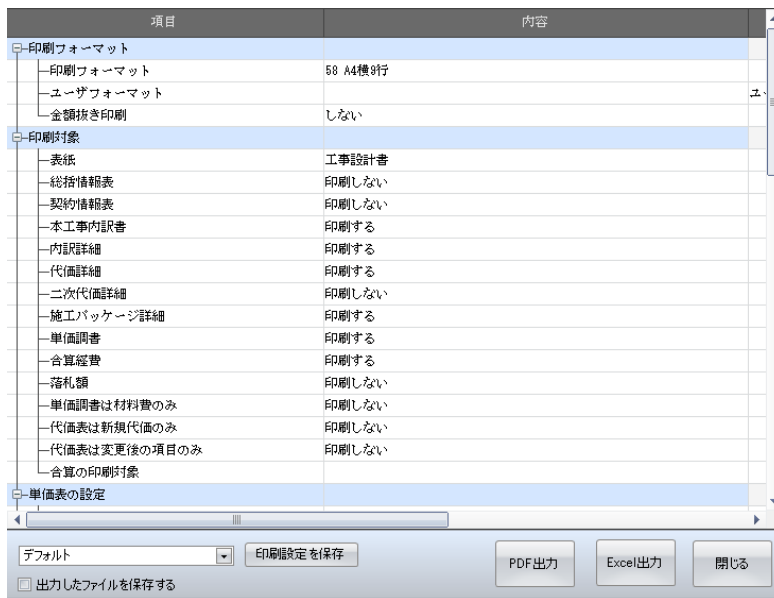
設計書が完成したら、印刷を行います。

## 11-1 印刷設定の表示

①印刷または、設計書をクリックします。



②印刷の設定画面が開きました。



## 11-2 印刷フォーマット

①印刷フォーマット欄の▼をクリックするとプルダウンが表示されますので適切なフォーマットを選択します。

- フォーマットについて
- **名称規格別列**  
名称と規格を別の列で出力します
  - **左右・変更設計**  
当初を左に、変更を右に出力します
  - **県入札用**  
一般的な入札額内訳書に頂で作成したデータを表示します
  - **県入札用(ユーザーフォーマットExcel専用)**  
積算される発注者の入札金額内訳書のフォーマットを弊社へお送り頂ければ、そのフォーマットに合わせ、頂のデータを表示します



- ① 印刷対象の設定を行います。  
表紙の種類や、代価表の有無などをプルダウンから選択します。

項目	内容
印刷フォーマット	
印刷フォーマット	58 A4横8行
ユーザフォーマット	
金額抜き印刷	しない
印刷対象	
表紙	工事設計書
総括情報表	印刷しない
契約情報表	印刷しない
本工事内訳書	印刷する
内訳詳細	印刷する
代価詳細	印刷する
二次代価詳細	印刷する
施工パッケージ詳細	印刷する
単価内書	印刷する
合算経費	印刷する
落札額	印刷しない
単価内書は材料費のみ	印刷しない
代価表は新規代価のみ	印刷しない
代価表は変更後の項目のみ	印刷しない
合算の印刷対象	
単価表の設定	

プルダウンから印刷する・印刷しないを選択します

- ② 表紙の設定について  
▼をクリックするとプルダウンが表示されますので適切な物を選択します。

表紙について

- **工事設計書**  
各市町村でよく使われている表紙で印刷します
- **工事設計書(積算者情報付)**  
お客様が入力された積算者情報を表紙に印刷します
- **見積書**  
民間工事などで御見積書として印刷されます  
(お客様が入力された見積書情報が印刷されます)
- **印刷しない**  
表紙が必要なければこちらを選択してください

項目	内容
印刷フォーマット	
印刷フォーマット	58 A4横8行
ユーザフォーマット	
金額抜き印刷	しない
印刷対象	
表紙	工事設計書
総括情報表	印刷しない
契約情報表	印刷しない
本工事内訳書	印刷する
内訳詳細	印刷する

11-4 単価表の設定

- ① 単価表の設定  
ここでは単価表の出典の有無等の設定や名称の列名の設定ができます。

項目	内容
単価表の設定	
出典を印刷	する
備考欄を印刷	する
金額が 0 の行を印字	する
金額が 0 の諸雑費計算行を印字	する
帳票番号を印刷	する
「名称」の列名	名称
「規格」の列名	規格
「名称・規格」(本工事費内訳書)の列名	費目・工種・種別・細目
「名称・規格」(内訳、代価表など)の列名	名称・規格など
「備考」の列名	備考
当世代(最新設計)の列名	変更設計
前世代(一個前の設計)の列名	当初設計
前世代の単価・数量・金額を印刷	する
(本)工事費内訳表	
印刷する階層レベル	全部
階層以外の行は固定位置に印字する	しない
各種経費種上額内訳の印刷方法	内訳書として
内訳の内容を直工に印刷する	しない
様式タイトルの設定	
表紙(工事設計書)	工事設計書

この欄で設定を行います

## 11-5 設計書出力

- ①設定終了後、PDFまたはExcelで出力を行います。  
 ご都合にあわせて、PDF出力かExcel出力をクリックします。  
 ※Excelで出力いただくと、設計書を自由に編集ができます。

項目	内容
印刷フォーマット	
印刷フォーマット	58 A4横9行
ユーザフォーマット	
金額抜き印刷	しない
印刷対象	
表紙	工事設計書
総括情報表	印刷しない
契約情報表	印刷しない
本工事内訳書	印刷する
内訳詳細	印刷する
代価詳細	印刷する
二次代価詳細	印刷しない
施工パッケージ詳細	印刷する
単価調書	印刷する
合算経費	印刷する
落札額	印刷しない
単価調書は材料費のみ	印刷しない
代価表は新規代価のみ	印刷しない
代価表は変更後の項目のみ	印刷しない
合算の印刷対象	
単価表の設定	

デフォルト

出力したファイルを保存する

- ②出力されました。保存や印刷をしてご利用下さい。

表号・工種・種別・種別		数量	単位	単価	金額	備	考
建設分木工		1	本		2,410,222	内訳第0号 第0号別冊表	印 算 機 用 表
p 100=幹等工						印 算 機 用 表	
建設分木工							
幹等工							
p 100=幹等工							
p 100=幹等工							
【 既設工費表計 】							
作業費表計							
作業費表計							

工事設計書	
工事名称	
工事費総額	¥ 88,072,400
0(内訳) 工事価格	¥ 63,030,000
消費税	¥ 5,042,400
発注者名	
工 期	計画起算年度： 年計画 +2%
工事場所	イデ-5アップ発生年度： 年計画 +1.5%
場所名称	後継発生年度(工事発生)： 年計画 +1.5%
	一般発生年度(設計費)： 金額計画 +必要 +0.04%
工事概要	当初設計
	変更設計

# 補足

## ■備考欄について

備考欄には以下の5つの項目が表示されます。

項目により印刷の際の表示と非表示の選択箇所が異なりますので、下記をご参照下さい。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| ①設計書作成時に摘要欄に入力した文言 | ②備考欄に表示される代価表内の出典 |
| ③帳票番号              | ④経費の対象額と率         |
|                    | ⑤各種集計対象の集計値       |

## ■備考欄①、②の印刷設定

“①設計書作成時に摘要欄に入力した文言”と“②備考欄に表示される代価表内の出典印刷”の有無は備考欄を印刷の欄を設定します。

項目	内容
単備表の設定	
出典を印刷	する
備考欄を印刷	する
金額が 0 の行を印字	する
金額が 0 の諸雑費計算行を印字	しない
帳票番号を印刷	する
「名称」の列名	名 称
「規格」の列名	規 格
「名称・規格」(木工事費内訳書)の列名	費目・工種・種別・細目

### 【備考欄印刷 例1】

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
82	準	水道管明示テープ	50×20mm(1m当り)	m	507.7	32	16,246	見積り	
83	代	铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径75mm以下 クレーン付トラック使用	m	0.8	1,133	906	水道事業実務必携P46	
84	代	铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径100mm クレーン付トラック使用	m	11.2	1,154	12,924	水道事業実務必携P46	
		呼び径150mm クレーン付トラック使用					18,246	見積り	見積り
		铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径75mm以下 クレーン付トラック使用	m	0.8	1,133	906	水道事業実務必携P46	水道事業実務必携P46
		铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径100mm クレーン付トラック使用	m	11.2	1,154	12,924	水道事業実務必携P46	水道事業実務必携P46

印刷“する”に設定した場合  
文言や出典はこの様に表示  
されます

## ■備考欄③の印刷設定

“③帳票番号”の印刷の有無は帳票番号を印刷の欄を設定します。

項目	内容
各算の印刷対象	
単備表の設定	
出典を印刷	する
備考欄を印刷	する
金額が 0 の行を印字	する
金額が 0 の諸雑費計算行を印字	する
帳票番号を印刷	する
「名称」の列名	する
「規格」の列名	規 格
「名称・規格」(木工事費内訳書)の列名	費目・工種・種別・細目

### 【備考欄印刷 例2】

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	帳票番号	備考
83	代	铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径75mm以下 クレーン付トラック使用	m	0.8	1,133	906	第008号施工単価表	
84	代	铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径100mm クレーン付トラック使用	m	11.2	1,154	12,924	第009号施工単価表	
85	代	铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径150mm クレーン付トラック使用	m	6.8	1,315	8,942	第010号施工単価表	
		铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径75mm以下 クレーン付トラック使用	m	0.8	1,133	906	第008号施工単価表	第008号施工単価表
		铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径100mm クレーン付トラック使用	m	11.2	1,154	12,924	第009号施工単価表	第009号施工単価表
		铸铁管吊込み据付(機械力)	呼び径150mm クレーン付トラック使用	m	6.8	1,315	8,942	第010号施工単価表	第010号施工単価表

帳票番号の印刷を印刷  
“する”に設定した場合、  
帳票番号はこの様に表示  
されます



## 備考欄④の印刷設定

“④経費の対象額と率”の印刷の有無はその他の経費の率額の備考に対象額と率の欄を設定します。

項目	内容
単価調査のタイトル	単価調査
その他	
労務費の数量	印刷する
機械賃料の数量	印刷する
油脂類単価の数量	印刷する
経費の率額の備考に対象額と率	印刷する
調整前工事価格を印刷する	印刷する
備考欄に各種集計対象の集計値	印刷しない
施工パッケージの計算式のページ	印刷する

### 【備考欄印刷 例3】

印刷“する”に設定すると内訳書の備考欄に以下のように印刷されます。

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率額	1	式		495,000	3,953,582*0.1253
【共通仮設費計】				495,000	
【純工事費】				4,448,582	
現場管理費率額	1	式		1,921,000	
【現場管理費計】				1,921,000	
【工事原価】					

【共通仮設費率額の場合】  
共通仮設費の対象額×共通仮設費率  
が表示されています

## 備考欄⑤の印刷設定

“⑤各種集計対象の集計値”の印刷の有無はその他の経費の率額の備考に対象額と率の欄を設定します。

項目	内容
単価調査のタイトル	単価調査
その他	
労務費の数量	印刷する
機械賃料の数量	印刷する
油脂類単価の数量	印刷する
経費の率額の備考に対象額と率	印刷する
調整前工事価格を印刷する	印刷しない
備考欄に各種集計対象の集計値	印刷する
施工パッケージの計算式のページ	印刷する
施工パッケージの区分に単価地区名	印刷しない

### 【備考欄印刷 例4】

行番	種別	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	集計値
1	準	DIP NS形1種直管	φ100×4000 (内面珪*砂粉体)	本	3	30,800	92,400		管:92400
2	準	DIP NS形1種直管	φ150×5000 (内面珪*砂粉体)	本	1	54,500	54,500		管:54500
3	準	DIP NS形3種直管	φ200×5000 (内面珪*砂粉体)	本	10	61,400	614,000		管:614000
4	準	DIP NS形1種直管	φ200×5000 (内面珪*砂粉体)	本	7	71,300	499,100		管:499100
金額									
									備考
			φ100×4000 (内面珪*砂粉体)		3	本	30,800	92,400	管:92400
			DIP NS形1種直管						管:54500
			φ150×5000 (内面珪*砂粉体)		1	本	54,500	54,500	
			DIP NS形3種直管						管:614000
			φ200×5000 (内面珪*砂粉体)		10	本	61,400	614,000	
			DIP NS形1種直管						管:499100
			φ200×5000 (内面珪*砂粉体)		7	本	71,300	499,100	

印刷“する”に設定した場合  
管材費や処分費の対象額  
が表示されます。